

# [事故ゼロプラン参考資料]



### 事故ゼロプラン参考資料

1. 令和6年度の取り組み概要(参考資料無し)	
2. 事故ゼロプランによる事故削減効果(参考資料無し)	
3. 事故ゼロプランの推移.....	1
4. 対策済み区間に対する効果評価.....	3
5. 事故ゼロプランの新規追加区間.....	20
6. 事故危険区間の対策効果事例(参考資料無し)	
7. 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について.....	24
8. 令和7年度の道路利用者意見収集の実施について(参考資料無し)	
9. 令和7年度の事故ゼロプランの活動予定(参考資料無し)	

## ①事故ゼロプランの概要

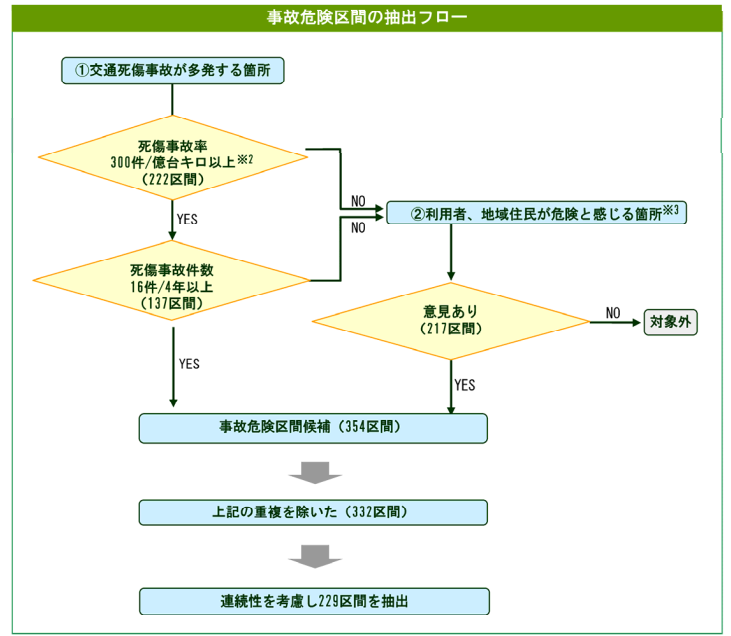
- 静岡県事故ゼロプランは平成22年度より取り組みを開始（事故危険区間として229区間を選定）。
- PDCAサイクルを念頭に順次対策を進めつつ、事故危険区間の追加・見直しを行っている。

### 3. 事故危険区間の選定

静岡県事故ゼロプランでは、静岡県内の国土交通省が管理する国道を対象として、交通死傷事故が多発する箇所や静岡県の交通特性を考慮して利用者、地域住民が危険と感じる箇所を事故危険区間として、静岡県道路交通環境安全推進連絡会議<sup>※1</sup>を経て229区間を選定しました。

- 静岡県事故ゼロプラン 事故危険区間の選定方針
- ①交通死傷事故が多発する箇所 : 死傷事故率300件/億台キロ以上+16件/4年以上
  - ②利用者、地域住民が危険と感じる箇所 : ヒヤリハット箇所、地元意見箇所など

※1 静岡県道路交通環境安全推進連絡会議  
 静岡県内の交通事故の防止を図るため、警察と道路管理者とが連携を図り、安全な道路交通環境の整備や利用者への広報を行うとともに、利用者の意見を交通安全施策に反映することを目的としています

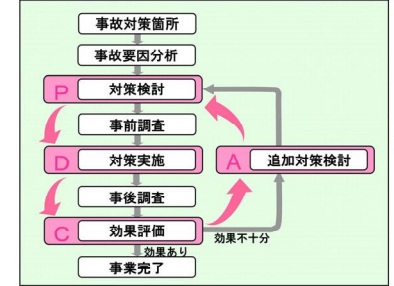


※2 死傷事故率とは  
 1km区間を1億台の自動車が行ったとき、その区間内で死傷事故が発生する割合のことです。死傷事故の起こりやすさの目安となるものです。

※3 利用者、地域住民が危険と感じる箇所の選定方法  
 ・地元の見解 : 沿線自治体の意見  
 ・ヒヤリハット箇所 : 利用者WEBアンケート  
 ・職業ドライバー「ヒヤリハット」調査  
 ・その他 : 歩道、自転車道整備必要区間など

### 5. 事故対策の取り組み方針

■ 対策の進め方  
 個別の選定区間に対する事故対策の取り組みは、事故データや地域住民の声、現地調査などにより事故要因を明らかにしたうえで、対策検討(P)→対策実施(D)→効果評価(C)→追加対策検討(A)の流れに沿って進めます。単に選定区間の対策を実施するだけでなく、継続的に事故発生状況をモニタリングし、必要に応じて迅速に改善を加えることで効果的に成果を上げていくことを目指します。



#### ■ PDCAサイクル実施事例

#### PLAN (問題の把握と対策立案)

・課題箇所の交通事故特性、事故発生要因の把握  
 ・有効な交通事故対策の立案

**対策検討**

課題箇所の現地状況把握  
 現地調査

協議の見直し

PLAN 計画

#### Do (対策の実施)

・課題箇所への対策実施

●交通事故対策の実施

- ①交差点カラー舗装
- ②信号機視認性向上
- ③カラー舗装に合わせた案内標識
- ④交差点コンパクト化

Do 実行

#### ACTION (反映および改善の検討)

・類似箇所への対策実施の水平展開  
 ・対策実施によって生じた新たな課題への対応

●対策効果の評価 (事故発生件数やアンケートなど)

カラー舗装 (ベンガラ色)、右折 (水色) 対策

●追加調査 ビデオ調査状況

ACTION 新たな行動

#### CHECK (効果の検証)

・対策前後の交通挙動の比較による対策効果の検証  
 ・交通事故データをを用いた対策効果の検証

●事故発生件数からの検証

●交通挙動からの検証

CHECK 評価

## ②事故ゼロプランにおける実施サイクル

- 交通事故を効率的かつ効果的に減少させるためには、実施した対策について効果評価を行い、評価結果を計画に反映させることで改善を図っていくことが重要である。
- 「対策済み区間に対する効果評価」を行うとともに、その結果をもとに、必要な区間について「追加対策検討」を行なった。
- また、新規追加区間の抽出の考え方をうい「事故ゼロプランの新規追加区間」を選定した。

事故ゼロプラン全体 目的:管内の事故危険区間を対象に緊急対策を施して効率的に事故を削減

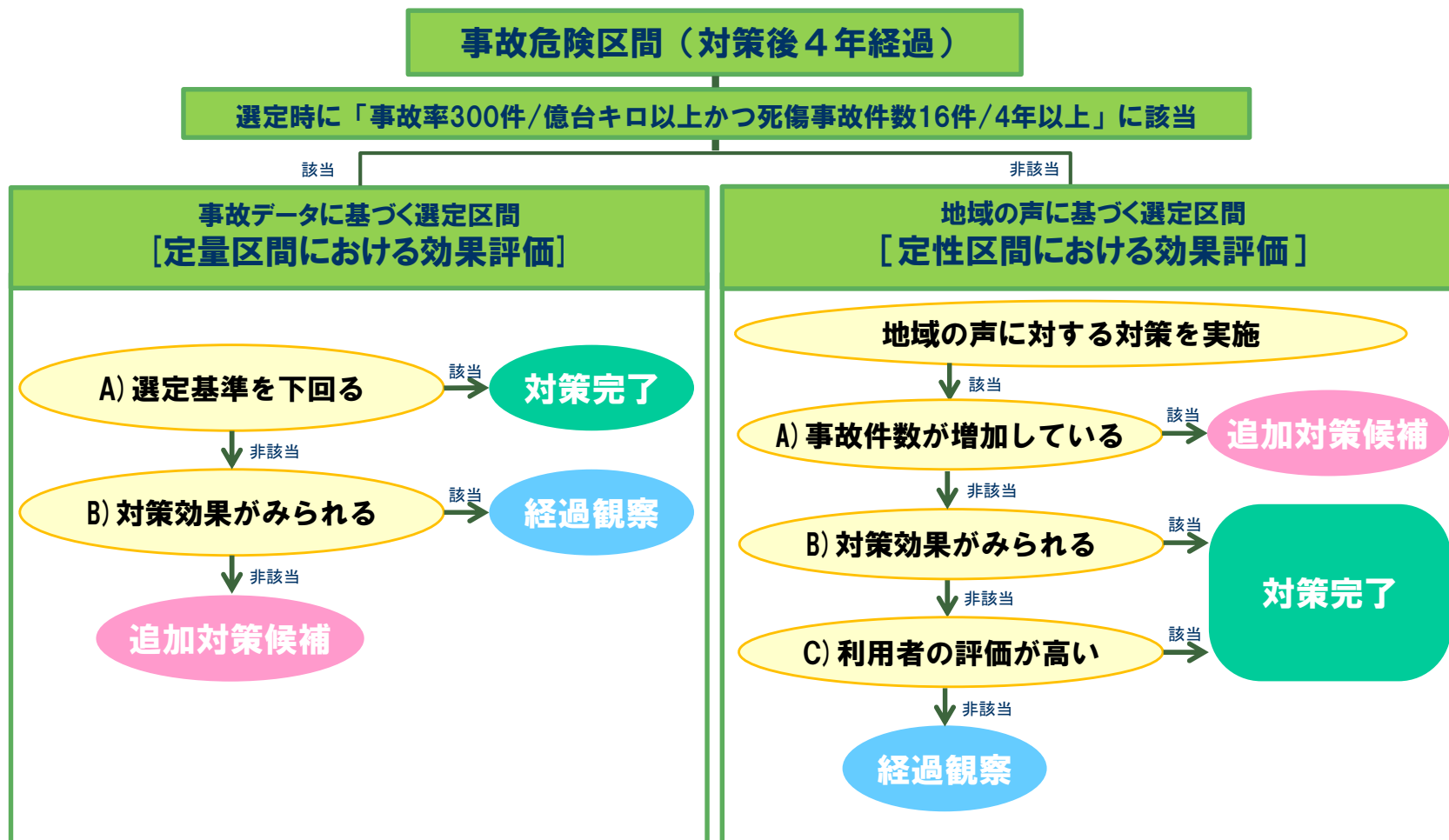


対策済み区間に対する効果評価・追加対策検討の実施

## ①対策済み区間に対する効果評価の考え方

- 平成28年度に決定した効果評価手法に基づき、対策済み区間に対する効果評価を実施した。  
(対策済み区間のうち、個別評価が可能となる対策後4年以上の事故データが存在する区間が対象)
- 効果評価により抽出された「追加対策候補区間」に対して、追加対策の要否判断を実施した。

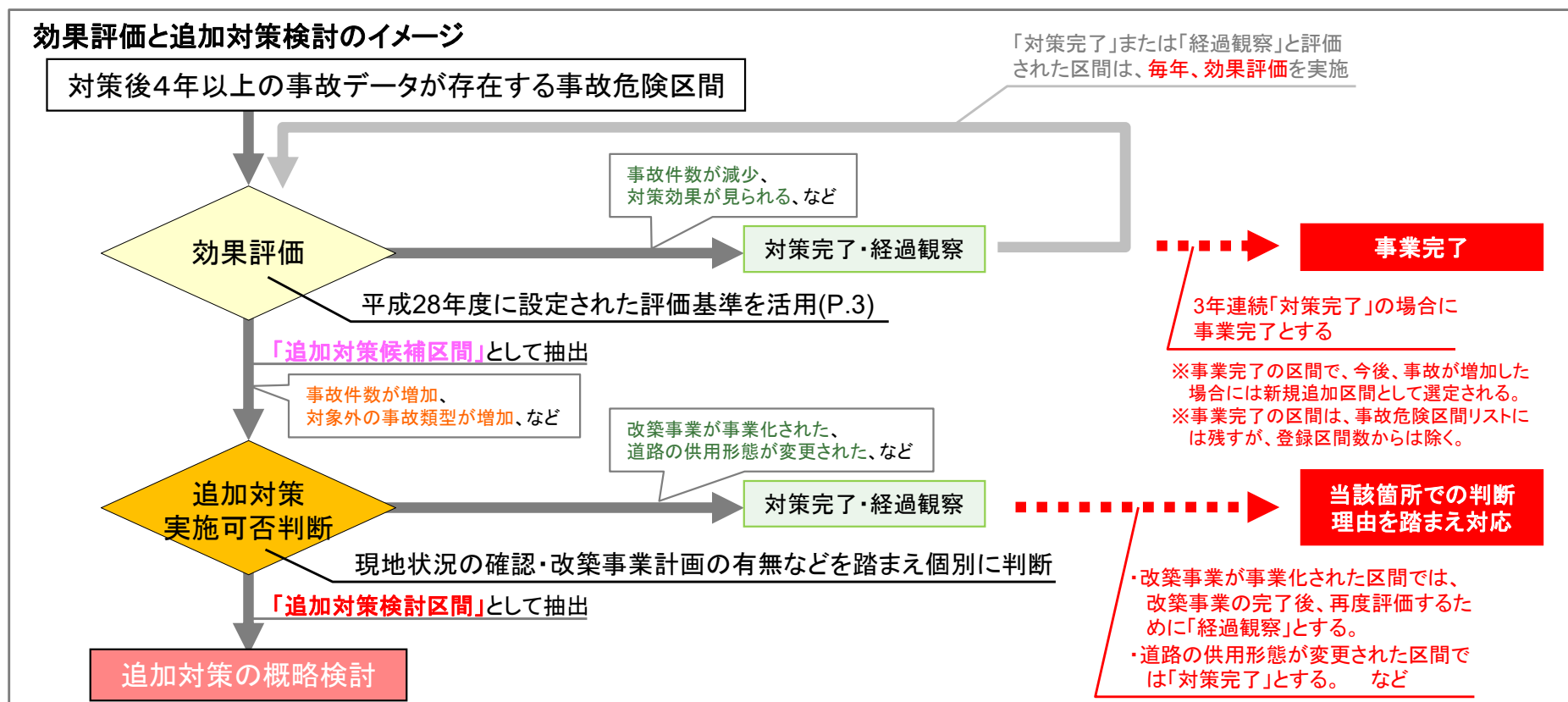
【平成28年度に決定した効果評価手法】



※事故危険区間選定時に「事故データ」「地域の声」の両基準により選定された区間については、「事故データに基づく選定区間」の評価基準を適用した。

## ② 「効果評価結果」による事故危険区間の取り扱い

- 対策後4年以上の事故データが存在する区間に対して、効果評価を実施し「追加対策候補区間」を抽出した。また、抽出された「追加対策候補区間」について”現地状況”や”改築事業計画の有無”を確認し、区間毎に追加対策の実施可否判断を行い「追加対策の概略検討」を行った。
- 効果評価の結果、「対策完了」または「経過観察」と評価された区間は、毎年、効果評価を実施する。また、3年連続「対策完了」と評価された場合は、事業完了とする。
- 「追加対策の実施可否判断」においては「改築事業が事業化された区間」や「供用形態が変化した区間」などの当該区間での状況を踏まえて、「経過観察」または「対策完了」と評価する。



### ③効果評価の結果 -事故データに基づく選定区間- (11区間)

- 事故データに基づく選定区間では、R4～R6の効果評価が3年連続「対策完了」となる区間は3区間あり、「事業完了」により事故ゼロプランから除外する。
- 残る8区間のうち4区間は「対策完了（1年目または2年目）」、4区間は「経過観察」となり、次年度も効果評価を行う。

箇所概要					効果評価				
選定理由	事務所	新区間番号	区間名	対策実施年	R3 効果評価	R4 効果評価	R5 効果評価	R6 効果評価	R6 効果評価結果
事故	静岡	22-K06285-000	富士宮市舞木町113(登山道入口交差点)	H26	経過観察	経過観察	経過観察	経過観察	経過観察
事故	静岡	22-K03121-000	静岡市駿河区手越66(手越原交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
事故	静岡	22-K03119-000	静岡市駿河区手越7(佐渡交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
事故	静岡	22-K06086-000	静岡市清水区中之郷3-5-40(中之郷交差点)	H28		経過観察	対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	静岡	22-T60763-000	富士市伝法2448～国久保3-8-16	H29			対策完了	経過観察	経過観察
事故	静岡	22-K06141-000	静岡市葵区東瀬名町2-26(瀬名IC交差点)	H30				対策完了	対策完了(1年目)
事故	静岡	22-K06891-000	富士宮市外神2219～北山5313(外神交差点)	H30				対策完了	対策完了(1年目)
事故	沼津	22-K06319-000	御殿場市神山1571(兎島交差点)	H20	経過観察	経過観察	経過観察	経過観察	経過観察
事故	沼津	22-K06321-000	裾野市千福73(千福南交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
事故	浜松	22-T68322-200 22-T68560-200	島田市島880-1(大代IC)	H27	対策完了	対策完了	経過観察	経過観察	経過観察
事故	浜松	22-K05688-000	浜松市中央区飯田町271-1(交差点名なし)	H29			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)

# 4

# 対策済み区間に対する効果評価

## ③効果評価の結果 -事故データに基づく選定区間- (11区間)

「事故データに基づく選定区間」に対する効果評価

箇所概要							B)対策効果がみられる														効果評価結果 (令和6年度)	効果評価結果 (継続評価)									
選定理由	事務所	選定時 区間番号	最新 区間番号	区間名	選定年	対策実施年	昨年度(令和5年度) の効果評価結果	集計年次			死傷事故発生件数			死傷事故率			A)	B1)		B2)				B3)			B4)		B1~B4 全てに該当 ○:該当 ×:非該当		
								事前 (選定 時)	事後 (最新)	増減率	事前	事後	増減率	事前	事後	増減率	事故による選定基準 ○:未満 ×:以上	全体判定 事故件数 3割抑止 ○:3割抑止 達成 ×:3割抑止 未達成	着目事故 3割抑止 ○:3割抑止 達成 ×:3割抑止 未達成	着目事故判定			対策後3~4年後の 事故が対策前未満 ○:対策前未満 ×:対策前以上	着目外事故 着目外 の事故件数増加 ○:着目外事故 非増加 ×:着目外事故 増加							
事故	静岡	22-106285K	22-K06285-000	富士宮市舞木町113(登山道入口交差点)	H22	H26	経過観察	H17~H20	R01~R04	63	22	-65%	1,055.3	389.5	-63%	×	○	○	追突	17件/4年	8件/4年	-53%	○	5.8件/年	3.5件/年	-38%	○	○	経過観察	経過観察	
事故	静岡	22-103121K	22-K03121-000	静岡市駿河区手越66(手越原交差点)	H22	H28	対策完了(2年目)	H17~H20	R01~R04	24	10	-58%	457.2	209.9	-54%	○	○	○	追突	15件/4年	5件/4年	-67%	○	6.0件/年	1.5件/年	-75%	○	-	対策完了	対策完了(3年目)事業完了	
事故	静岡	22-103119K	22-K03119-000	静岡市駿河区手越7(佐渡交差点)	H22	H28	対策完了(2年目)	H17~H20	R01~R04	16	10	-38%	444.7	283.8	-36%	○	○	○	追突	9件/4年	3件/4年	-67%	○	4.0件/年	3.0件/年	-25%	○	-	対策完了	対策完了(3年目)事業完了	
事故	静岡	22-106086K	22-K06086-000	静岡市清水区中之郷3-5-40(中之郷交差点)	H22	H28	対策完了(1年目)	H17~H20	R01~R04	28	9	-68%	436.8	166.0	-62%	○	○	○	追突	13件/4年	4件/4年	-69%	○	7.0件/年	1.5件/年	-79%	○	-	対策完了	対策完了(2年目)	
事故	静岡	22-012236T	22-T60763-000	富士市伝法2448~国久保3-9-16	H22	H29	対策完了(1年目)	H17~H20	R01~R04	23	16	-30%	314.1	319.8	+2%	×	○	○	追突	17件/4年	8件/4年	-53%	○	5.8件/年	3.5件/年	-39%	○	○	経過観察	経過観察	
事故	静岡	22-106141K	22-K06141-000	静岡市葵区東瀬名町2-26(瀬名IC交差点)	H22	H30	新規評価	H17~H20	R01~R04	22	10	-55%	1,545.2	0.0	-100%	○	○	○	追突	8件/4年	4件/4年	-50%	○	5.5件/年	3.0件/年	-45%	○	-	対策完了	対策完了(1年目)	
事故	静岡	22-106891K	22-K06891-000	富士宮市外神2219~北山5313(外神交差点)	H22	H30	新規評価	H17~H20	R01~R04	25	5	-80%	1,015.6	0.0	-100%	○	○	○	追突	14件/4年	0件/4年	-100%	○	6.3件/年	0.5件/年	-92%	○	-	対策完了	対策完了(1年目)	
事故	沼津	22-106319K	22-K06319-000	御殿場市神山1571(兎島交差点)	H22	H20	経過観察	H17~H20	R01~R04	38	20	-47%	443.6	366.9	-17%	×	○	○	追突	26件/4年	14件/4年	-46%	○	9.5件/年	5.0件/年	-47%	○	○	経過観察	経過観察	
事故	沼津	22-106321K	22-K06321-000	裾野市千福73(千福南交差点)	H22	H28	対策完了(2年目)	H17~H20	R01~R04	30	8	-73%	470.7	96.4	-80%	○	○	○	追突	19件/4年	6件/4年	-68%	○	7.5件/年	4.5件/年	-40%	○	-	対策完了	対策完了(3年目)事業完了	
事故	浜松	22-106990K	22-T68322-200 22-T68560-200	島田市島880-1(大代IC)	H25	H27	経過観察	H19~H22	R01~R04	6	9	+50%	122.9	319.7	+160%	○	×	×	追突	4件/4年	9件/4年	+125%	×	1.5件/年	2.0件/年	+33%	○	-	経過観察 近年の事故件数が対策前 と比較し増加しているため	経過観察	
事故	浜松	2-K05688-00	22-K05688-000	浜松市中央区飯田町271-1(交差点名なし)	H28	H29	対策完了(1年目)	H23~H26	R01~R04	19	2	-89%	303.1	33.9	-89%	○	○	○	右折	7件/4年	0件/4年	-100%	○	4.8件/年	0.5件/年	-89%	○	-	対策完了	対策完了(2年目)	



# 対策済み区間に対する効果評価

## ③効果評価の結果 -地域の声に基づく選定区間- (26区間)

- 地域の声に基づく選定区間では、R4～R6の効果評価が3年連続「対策完了」となる区間は10区間あり、「事業完了」により事故ゼロプランから除外する。
- 「追加対策候補」となる区間は4区間あり、追加対策の実施要否判断により4区間全てを追加対策検討区間と評価した。

箇所概要					効果評価				
選定理由	事務所	新区間番号	区間名	対策実施年	R3 効果評価	R4 効果評価	R5 効果評価	R6 効果評価	R6 効果評価結果
意見	静岡	22-T00193-100 22-T00193-200	静岡市駿河区丸子6850～6290-17	H27	経過観察	経過観察	対策完了	追加対策候補	追加対策検討区間
意見	静岡	22-K05430-000	静岡市清水区長崎新田433～鳥坂245(長崎IC交差点)	H28		対策完了	対策完了	追加対策候補	追加対策検討区間
意見	静岡	22-T04257-000	静岡市清水区小島町450～728	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	静岡	22-K06220-000	富士市田中新田無番地(検町北交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	静岡	22-K07179-200 22-K07179-100	静岡市清水区蒲原5055-13(蒲原東IC交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	静岡	22-K06199-000	静岡市清水区八坂北1丁目23(下野東交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	静岡	22-K06287-000	富士宮市万野原新田3540(万野原新田交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	静岡	22-K06290-000	富士宮市富士見ヶ丘415番地(舞々木町交差点)	H29			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	静岡	22-K03750-000	静岡市清水区横砂中町16番地(横砂交差点)	H29			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	静岡	22-K03702-000	静岡市清水区江尻東1-2-33(江尻東交差点)	H30				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	22-K06059-000	静岡市葵区吉野町5-12(吉野町西交差点)	H30				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	22-T66237-000	静岡市葵区栄町～黒金町(日出町交差点)	H30				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	22-K03696-000	静岡市清水区元城町1番地(交差点名なし)	H30				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	22-T12281-000	静岡市駿河区丸子新田331番地～手越原129番地	H30				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	22-T62194-000	静岡市駿河区丸子7丁目8番地～11番地	H30				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	22-K03496-000	静岡市葵区東町36番地(東町交差点)	H30				対策完了	対策完了(1年目)
意見	沼津	22-T65995-100	三島市塚原新田219-22～谷田1712	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	沼津	22-K05108-000	田方郡函南町桑原1364-50(箱根峠交差点)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	沼津	22-T70801-100	三島市塚の台1665-131	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	沼津	22-T68793-000	沼津市大岡28874-1(国道1号合流上石田ICランプ)	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	沼津	22-K06361-000	御殿場市塚原837(塚原交差点)	H28		経過観察	対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	沼津	22-T12368-000	三島市谷田260-3～東本町2-33	H28		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	沼津	22-K06329-000	御殿場市神場1216(矢場居交差点)	H29			経過観察	対策完了	対策完了(1年目)
意見	浜松	22-T67815-000 22-T67813-000	掛川市千羽1325～441	H24	経過観察	経過観察	経過観察	追加対策候補	追加対策検討区間
意見	浜松	22-K07193-200 22-K07193-100	浜松市中央区篠原町22208(篠原IC)	H26	経過観察	経過観察	経過観察	対策完了	対策完了(1年目)
意見	浜松	22-K05643-000	浜松市中央区篠原町22730(篠原東交差点)	H29			対策完了	追加対策候補	追加対策検討区間



# 対策済み区間に対する効果評価

### ③効果評価の結果 -地域の声に基づく選定区間- (26区間)

「地域の声に基づく選定区間」に対する効果評価

箇所概要										集計年次		死傷事故発生件数			死傷事故率			A) 事故件数の増加 ○：非増加 ×：増加	B)対策効果がみられる							効果評価結果 (令和6年度)	効果評価結果 (継続評価)
選定理由	事務所	選定時 区間番号	最新 区間番号	区間名	選定年	対策実施年	昨年度(令和5年度) の効果評価結果	事前 (選定時)	事後 (最新)	事前	事後	増減率	事前	事後	増減率	B1) 全体判定			B2) 着目事故判定			B3) 潜在的危険性判定		B1~B3 いずれかに 該当 ○：該当 ×：非該当			
																事故件数 3割抑止 ○：3割抑止 達成 ×：3割抑止 未達成	事故件数 3割抑止 ○：3割抑止 達成 ×：3割抑止 未達成		着目事故 事前	着目事故 事後	増減	前後加速度・左右加速度・ ヨー角速度 ○：全て基準値未満 ×：いずれかが基準値超過					
意見	静岡	22-000193T	22-T00193-100 22-T00193-200	静岡市駿河区丸子6850~6290-17	H22	H27	対策完了(1年目)	H17-H20	R01-R04	2	4	+100%	12.36	37.61	+204%	×	×	×	追突	1件/4年	4件/4年	+300%	○		追加対策候補	追加対策検討	
意見	静岡	22-105430K	22-K05430-000	静岡市清水区長崎新田433~島坂245(長崎IC交差点)	H22	H28	対策完了(2年目)	H17-H20	R01-R04	10	10	0%	731.92	1,394.97	+91%	○	×	×	追突	6件/4年	5件/4年	-17%	○		追加対策候補	追加対策検討	
意見	静岡	22-004257T	22-T04257-000	静岡市清水区小島町450~728	H22	H28	対策完了(2年目)	H17-H20	R01-R04	7	2	-71%	96.15	47.40	-51%	○	○	○	追突	5件/4年	2件/4年	-60%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	静岡	2-K06220-00	22-K06220-000	富士市田中新田無番地(松町北交差点)	H25	H28	対策完了(2年目)	H20-H23	R01-R04	11	0	-100%	135.80	0.00	-100%	○	○	○	追突	10件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	静岡	79-20022-K0	22-K07179-200 22-K07179-100	静岡市清水区蒲原5055-13(蒲原東IC交差点)	H25	H28	対策完了(2年目)	H20-H23	R01-R04	11	10	-9%	288.00	238.30	-17%	○	×	×	追突	10件/4年	8件/4年	-20%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	静岡	2-K06199-00	22-K06199-000	静岡市清水区八坂北1丁目23(下野原交差点)	H25	H28	対策完了(2年目)	H20-H23	R01-R04	8	1	-88%	946.20	139.50	-85%	○	○	○	出会い頭	5件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	静岡	2-K06287-00	22-K06287-000	富士宮市万野原新田3540(万野原新田交差点)	H27	H28	対策完了(2年目)	H22-H25	R01-R04	16	13	-19%	260.77	230.15	-12%	○	×	○	追突	11件/4年	7件/4年	-36%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	静岡	2-K06290-00	22-K06290-000	富士宮市富士見ヶ丘416番地(舞々木町交差点)	H28	H29	対策完了(1年目)	H23-H26	R01-R04	11	7	-36%	179.28	123.92	-31%	○	○	×	追突	5件/4年	4件/4年	-20%	○	○	対策完了	対策完了(2年目)	
意見	静岡	2-K03750-00	22-K03750-000	静岡市清水区横砂中町16番地(横砂交差点)	H28	H29	対策完了(1年目)	H23-H26	R01-R04	14	3	-79%	579.85	146.21	-75%	○	○	○	追突	4件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(2年目)	
意見	静岡	22-103702K	22-K03702-000	静岡市清水区江尻東1-2-33(江尻東交差点)	H22	H30	新規評価	H17-H20	R01-R04	11	5	-55%	292.96	174.15	-41%	○	○	×	追突	2件/4年	2件/4年	0%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	静岡	2-K06059-00	22-K06059-000	静岡市葵区吉野町5-12(吉野町西交差点)	H25	H30	新規評価	H20-H23	R01-R04	20	10	-50%	360.46	209.88	-42%	○	○	○	追突	14件/4年	4件/4年	-71%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	静岡	2-T01464-00	22-T06237-000	静岡市葵区栄町~黒金町(日出町交差点)	H27	H30	新規評価	H22-H25	R01-R04	6	0	-100%	59.47	0.00	-100%	○	○	○	追突	2件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	静岡	2-K03696-00	22-K03696-000	静岡市清水区元城町1番地(交差点なし)	H28	H30	新規評価	H23-H26	R01-R04	9	1	-89%	305.86	34.83	-89%	○	○	○	追突	3件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	静岡	2-T12281-00	22-T12281-000	静岡市駿河区丸子新田331番地~手越原129番地	H28	H30	新規評価	H23-H26	R01-R04	32	20	-38%	289.82	214.16	-26%	○	○	×	追突	14件/4年	12件/4年	-14%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	静岡	2-T12478-00	22-T02194-000	静岡市駿河区丸子7丁目8番地~11番地	H28	H30	新規評価	H23-H26	R01-R04	17	7	-59%	179.54	98.85	-45%	○	○	○	追突	10件/4年	7件/4年	-30%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	静岡	2-K03496-00	22-K03496-000	静岡市葵区東町36番地(東町交差点)	H28	H30	新規評価	H23-H26	R01-R04	19	4	-79%	291.90	66.53	-77%	○	○	○	追突	10件/4年	2件/4年	-80%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	沼津	22-011882T	22-T05995-100	三島市塚原新田219-22~谷田1712	H22	H28	対策完了(2年目)	H17-H20	R01-R04	1	0	-100%	12.71	0.00	-100%	○	○	○	左折時	1件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	沼津	22-105108K	22-K05108-000	田方郡函南町桑原1364-50(箱根峠交差点)	H22	H28	対策完了(2年目)	H17-H20	R01-R04	6	1	-83%	451.50	69.38	-85%	○	○	○	追突	3件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	沼津	22-011884T	22-T70801-100	三島市塚の台1665-131	H22	H28	対策完了(2年目)	H17-H20	R01-R04	5	1	-80%	63.55	41.04	-35%	○	○	○	出会い頭	3件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	沼津	22-013102T	22-T68793-000	沼津市大岡28874-1(国道1号合流上石田ICランプ)	H22	H28	対策完了(2年目)	H17-H20	R01-R04	3	1	-67%	0.00	0.00	-	○	○	○	追突	2件/4年	1件/4年	-50%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	沼津	22-106361K	22-K06361-000	御殿場市塚原837(塚原交差点)	H22	H28	対策完了(1年目)	H17-H20	R01-R04	6	2	-67%	168.72	81.38	-52%	○	○	○	出会い頭	3件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(2年目)	
意見	沼津	2-T12368-00	22-T12368-000	三島市谷田260-3~東本町2-33	H25	H28	対策完了(2年目)	H20-H23	R01-R04	11	3	-73%	180.46	51.95	-71%	○	○	○	左折時	5件/4年	0件/4年	-100%	○	○	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了	
意見	沼津	22-106329K	22-K06329-000	御殿場市神塚1216(矢場居交差点)	H22	H29	経過観察	H17-H20	R01-R04	16	8	-50%	186.77	146.76	-21%	○	○	×	追突	8件/4年	6件/4年	-25%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	浜松	22-012145T	22-T67815-000 22-T67813-000	掛川市千羽1325~441	H22	H24	経過観察	H17-H20	R01-R04	2	2	0%	20.87	22.43	+7%	○	×	×	追突	2件/4年	2件/4年	0%	○		追加対策候補	追加対策検討	
意見	浜松	22-107193K	22-K07193-200 22-K07193-100	浜松市中央区篠原町22208(篠原IC)	H22	H26	経過観察	H17-H20	R01-R04	3	2	-33%	49.00	59.48	+21%	○	○	×	追突	1件/4年	2件/4年	+100%	○	○	対策完了	対策完了(1年目)	
意見	浜松	2-K05643-00	22-K05643-000	浜松市中央区篠原町22730(篠原東交差点)	H27	H29	対策完了(1年目)	H22-H25	R01-R04	23	20	-13%	349.01	303.82	-13%	○	×	×	追突	20件/4年	19件/4年	-5%	○		追加対策候補	追加対策検討	

## ④追加対策の要否判断

## 追加対策候補区間の一覧（静岡県ALL）

担当事務所名	市区町村名	路線名	単路/ 交差点	対象区間・地先名	事故危険区間 選定年度	対策 実施年度	効果 評価	事故データに 基づく選定	地域の声に 基づく選定	追加対策 実施要否判断
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	単路	静岡市駿河区丸子6850～6290-17	H22	H27	R6		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	静岡市清水区長崎新田433～鳥坂245(長崎IC交差点)	H22	H28	R6		●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	掛川市	国道1号	単路	掛川市千羽1325～441	H22	H24	R6		●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	浜松市	国道1号	交差点	浜松市中央区篠原町22730(篠原東交差点)	H27	H29	R6		●	追加対策検討区間

# 4

## 対策済み区間に対する効果評価

### ④追加対策の要否判断

#### 追加対策候補区間の一覧（静岡国道管内）

担当事務所名	市区町村名	路線名	単路/ 交差点	対象区間・地先名	事故危険区間 選定年度	対策 実施年度	効果 評価	事故データに 基づく選定	地域の声に 基づく選定	追加対策 実施要否判断
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	単路	静岡市駿河区丸子6850～6290-17	H22	H27	R6		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	静岡市清水区長崎新田433～鳥坂245(長崎IC交差点)	H22	H28	R6		●	追加対策検討区間

## C 効果評価対象区間（静岡市駿河区丸子6850～6290-17）

国道1号 駿河区丸子6850～6290-17 (H27対策)

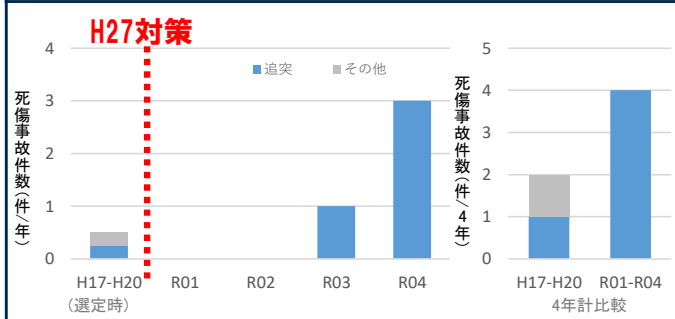
選定理由：地域の声に基づく選定

**事故増減**  
 ①死傷事故件数  
 選定時：2件/4年 (H17-H20)  
 評価時：4件/4年 (R1-R4) 増加

①全体判定（事故件数3割抑止）：  
 2件/4年→4件/4年（100%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：  
 （追突）1件/4年→4件/4年（300%増加）

**効果判定**  
 ③潜在的危険度（ETC2.0判定）：  
 基準値超過指標：なし



○：効果評価基準達成  
 ▲：効果評価基準未達成

**事前事故発生状況**

当事者	記号	事故類型	記号
自動車	←	正面衝突	→
二輪・原付	←	追突	→
自転車	←	出会い頭	→
歩行者	←	出会い頭	→
死亡事故	●	左折	→
負傷事故	◎	右折	→
		車両単独	→

図面に記載は平成23年～26年発生事故

対策前断面構成(標準断面)

対策前写真

至富士市 | 至藤枝市

**対策実施状況**

①路面標示  
 ①減速路面標示延伸  
 ①減速路面標示延伸  
 ①路面標示

①H27対策

■ 改良 ■ 未改  
 ■ 追加対策済

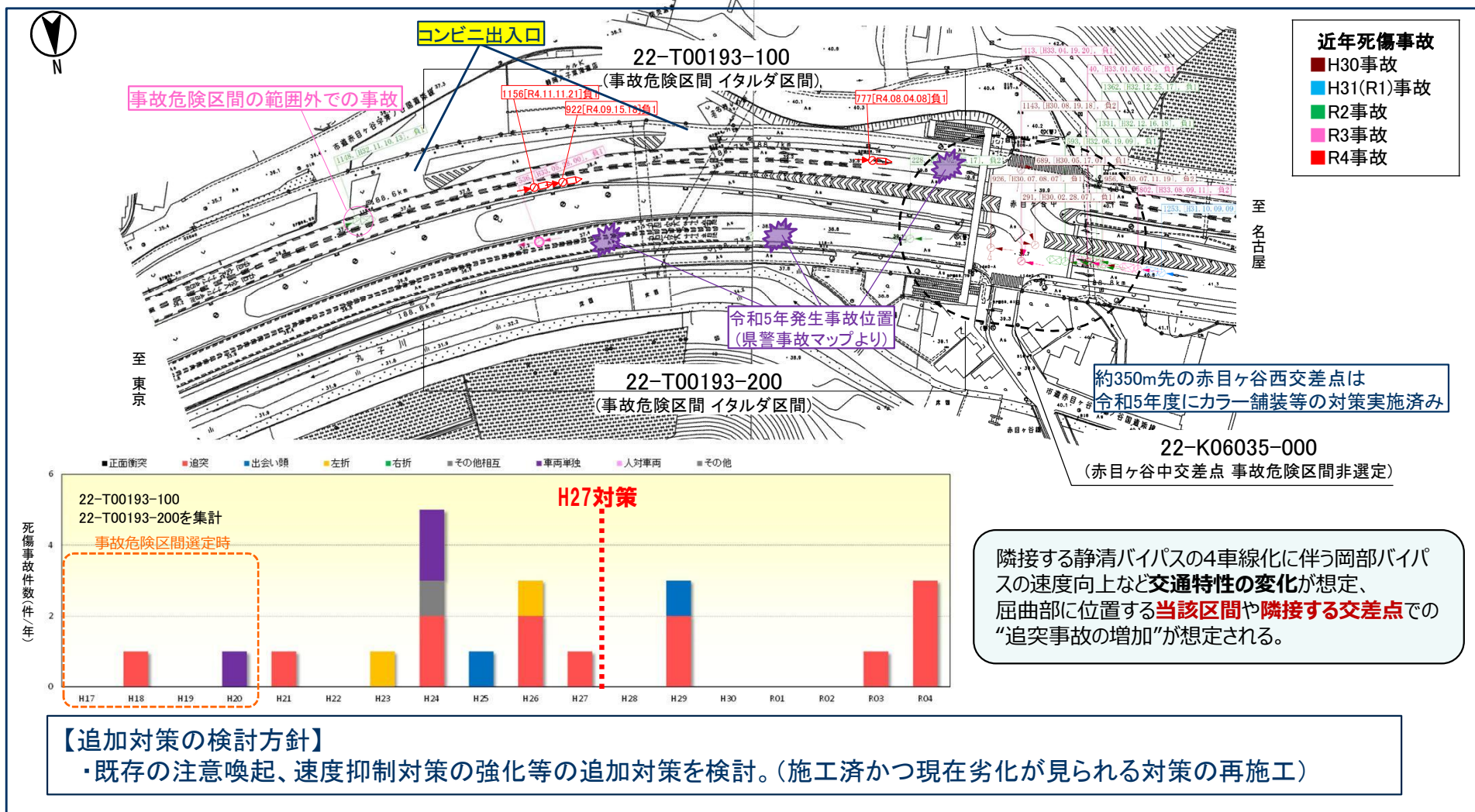
対策後写真

至富士市 | 至藤枝市

C

## 効果評価対象区間（静岡市駿河区丸子6850～6290-17）

- ・近年の事故件数が増加した区間(4件/4年)。うち3件は令和4年の下り線の停止線手前に集中。
- ・追突事故に対する注意喚起、既往の速度抑制対策の強化等の追加対策を検討する。



## C 効果評価対象区間（静岡市清水区長崎新田433～鳥坂245（長崎IC交差点））

※事故件数は横ばい・事故率が増加しているため追加対策の候補

事前事故発生状況

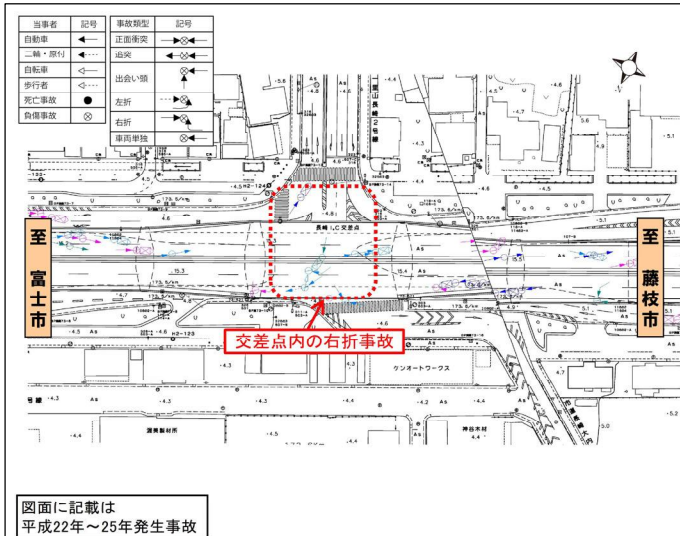
**国道1号 長崎IC交差点 (H28対策)**

**選定理由：地域の声に基づく選定**

事故増減	①死傷事故件数 選定時：10件/4年 (H17-H20) 評価時：10件/4年 (R1-R4) 増減なし ○※
	①全体判定（事故件数3割抑止）： 10件/4年→10件/4年（増減なし） ×
効果判定	②着目事故判定（事故件数3割抑止）： （追突）6件/4年→5件/4年（17%減少） ×
	③潜在的危険度（ETC2.0判定）： 基準値超過指標：なし ○

期間	追突	その他	合計
H17-H20 (選定時)	1	1	2
R01	1	1	2
R02	1	1	2
R03	1	1	2
R04	3	2	5

期間	合計
H17-H20	10
R01-R04	10



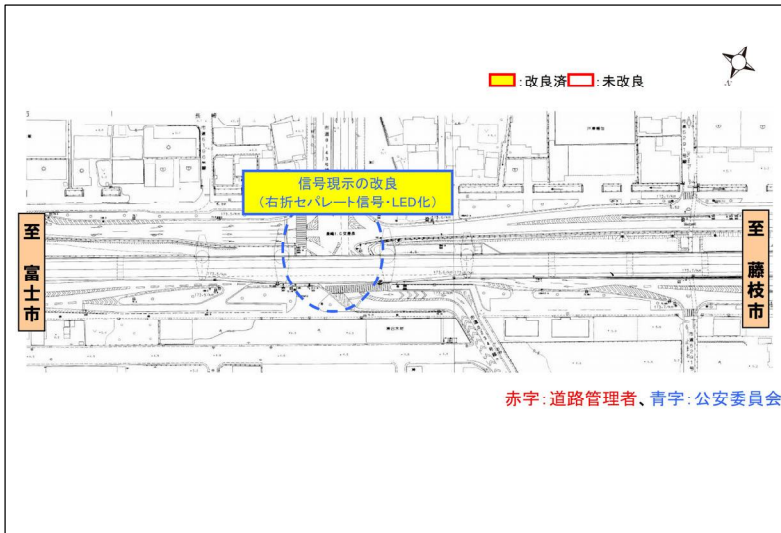
対策前断面構成(標準断面)

対策前写真



対策実施状況

対策後断面構成(標準断面)



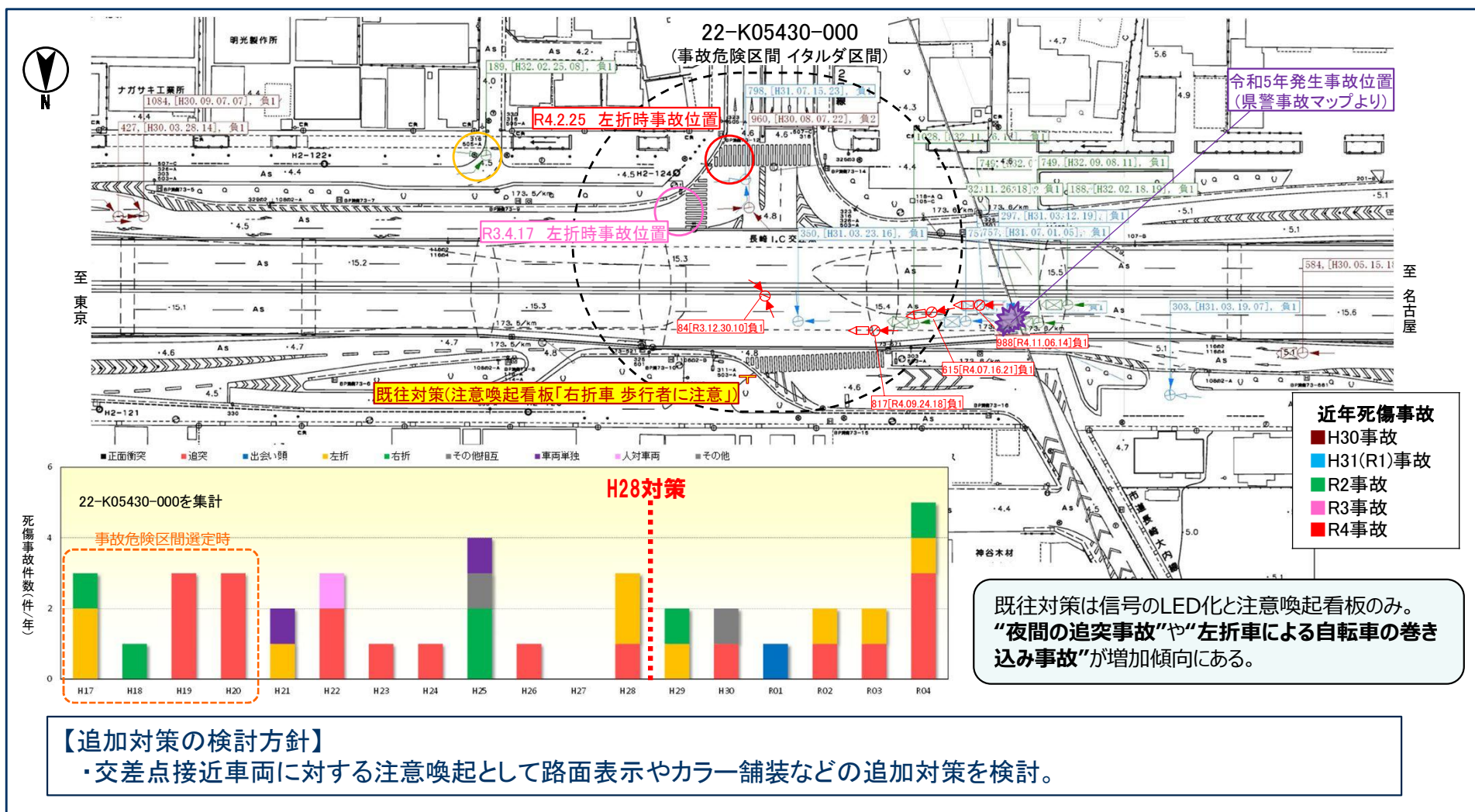
対策後写真



○：効果評価基準達成  
▲：効果評価基準未達成

## C 効果評価対象区間（静岡市清水区長崎新田433～鳥坂245（長崎IC交差点））

- ・事故件数は選定時から増減は無いが死傷事故率が増加した区間。
- ・着目事故である追突事故は微減傾向にあるが、令和4年には上り線の停止線付近に集中し発生。



## ④追加対策の要否判断

## 追加対策候補区間の一覧（浜松河川国道管内）

担当事務所名	市区町村名	路線名	単路/ 交差点	対象区間・地先名	事故危険区間 選定年度	対策 実施年度	効果 評価	事故データに 基づく選定	地域の声に 基づく選定	追加対策 実施要否判断
浜松河川国道事務所	掛川市	国道1号	単路	掛川市千羽1325～441	H22	H24	R6		●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	浜松市	国道1号	交差点	浜松市中央区篠原町22730(篠原東交差点)	H27	H29	R6		●	追加対策検討区間

## C 効果評価対象区間（掛川市千羽1325～441）

国道1号 掛川市千羽1325～441 (H24対策)	
選定理由：地域の声に基づく選定	
事故増減	<b>①死傷事故件数</b> 選定時：2件/4年 (H17-H20) 評価時：2件/4年 (R1-R4) <b>減少なし</b>
	<b>①全体判定（事故件数3割抑止）：</b> 2件/4年→2件/4年（減少なし）
	<b>②着目事故判定（事故件数3割抑止）：</b> （追突）2件/4年→2件/4年（減少なし）
効果判定	<b>③潜在的危険度（ETC2.0判定）：</b> 基準値超過指標：なし

○：効果評価基準達成  
 ▲：効果評価基準未達成

### 事前事故発生状況

対策前断面構成（標準断面）

対策前写真

### 対策実施状況

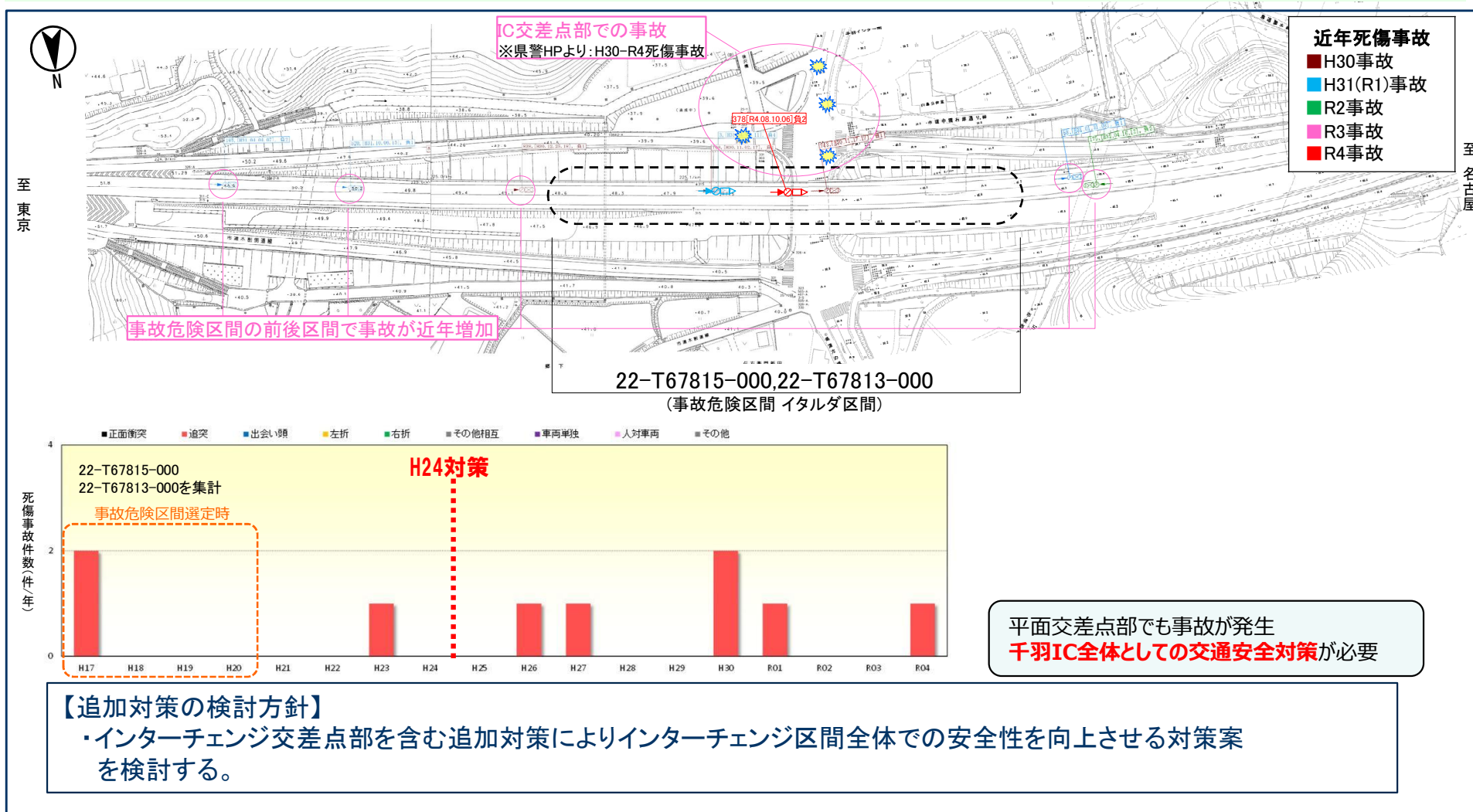
対策後断面構成（標準断面）

対策後写真

C

## 効果評価対象区間（掛川市千羽1325～441）

- ・事故危険区間選定時の評価範囲に限る場合は事故件数に増減が無いが、前後区間では事故が増加傾向。
- ・インター交差点部での事故も増加しており、インターチェンジ全体を含めた追加対策を検討する。



## C 効果評価対象区間（浜松市中央区篠原町22730（篠原東交差点））

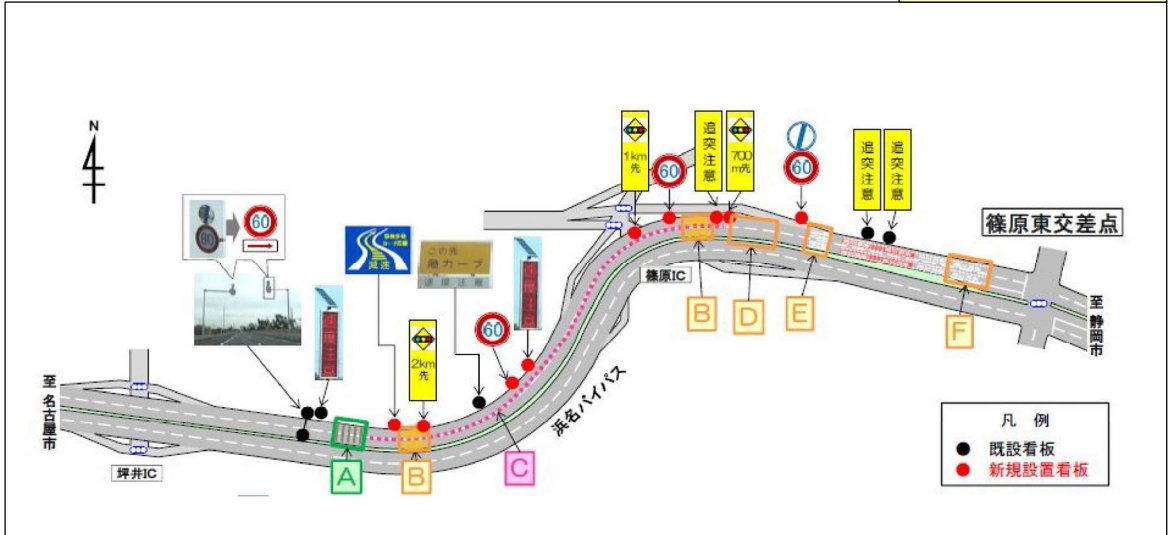
※事故データに基づく選定基準“16件/4年以上&300件/億台キロ以上”に該当

事前事故発生状況

国道1号 篠原東交差点 (H29対策)	
選定理由：地域の声に基づく選定	
事故増減	<b>①死傷事故件数</b> 選定時：23件/4年 (H22-H25) 評価時：20件/4年 (R1-R4) 減少 ○※
	<b>①全体判定（事故件数3割抑止）：</b> 23件/4年→20件/4年（13%減少） ×
	<b>②着目事故判定（事故件数3割抑止）：</b> （追突）20件/4年→19件/4年（5%減少） ×
効果判定	<b>③潜在的危険度（ETC2.0判定）：</b> 基準値超過指標：なし ○



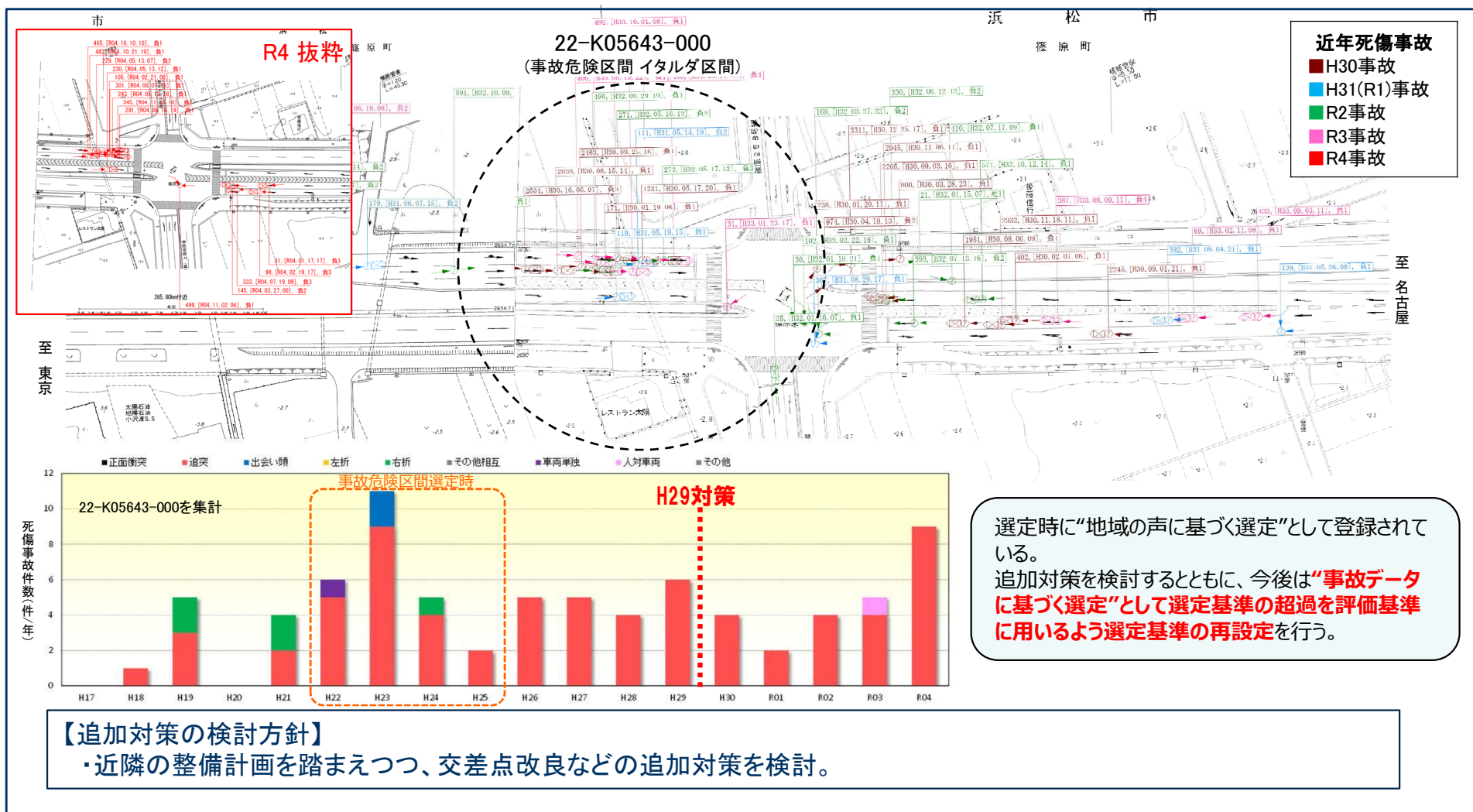
対策実施状況



○：効果評価基準達成  
 ▲：効果評価基準未達成

## C 効果評価対象区間（浜松市中央区篠原町22730（篠原東交差点））

- ・事故件数は選定時と比較し減少したが近年は再び増加傾向、「事故データに基づく選定基準」を満たす区間。
- ・注意喚起対策の強化を検討するとともに、適切な評価を行うために選定理由の再設定を行う。



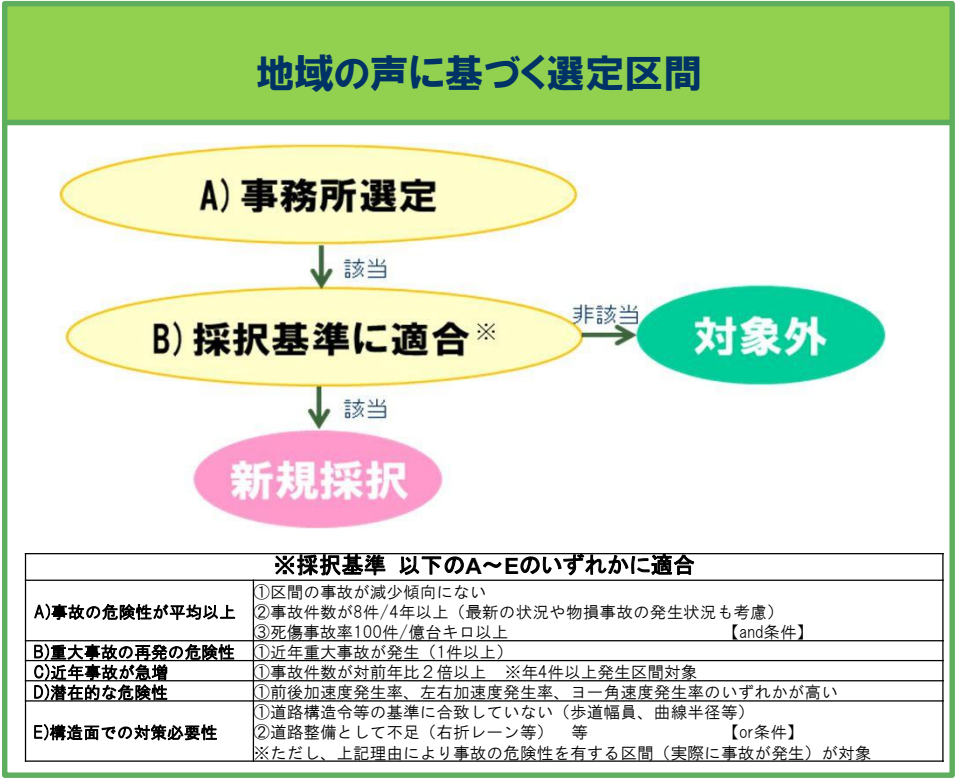
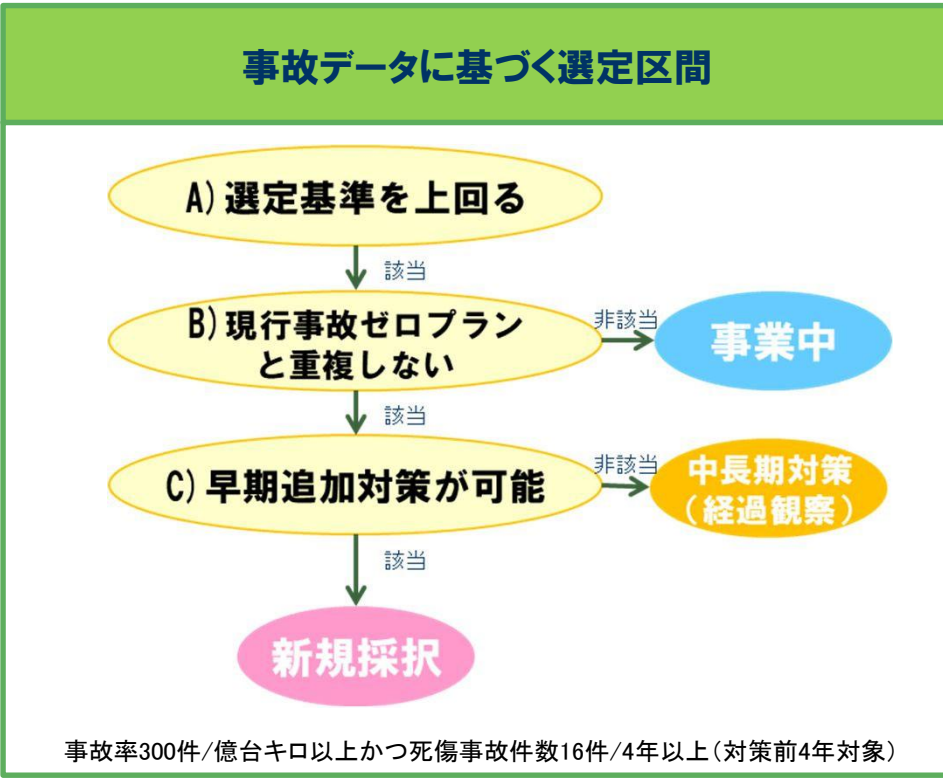
## ①事故ゼロプラン新規追加区間の一覧

- 「事故データに基づく選定区間」として**1区間を選定**。  
※今年度は「地域の声に基づく選定区間」は選定無し。

事務所名	イタルダ区間番号	交差点 単路別	市町村名	箇所名	路線番号	キロ程		R1-R4 死傷事故件数 (件/4年)	R1-R4 死傷事故率 (件/億台キロ)	事故データに 基づく抽出	地域の声に 基づく抽出	備考
						交差点:中心 単路:起点	単路:終点					
静岡 国道事務所	22-K04079-000	交差点	富士市	富士市錦町1丁目16(錦町南交差点)	国道139号	307		16	684.29	●		

### ②事故ゼロプラン新規追加区間の採択基準

【事故ゼロプランの新規採択基準】



## ●新規追加区間 静岡国道事務所 国道139号 錦町南交差点

にしきちょうみなみ

国道139号 錦町南交差点



イタルダ区間番号: 22-K04079-000

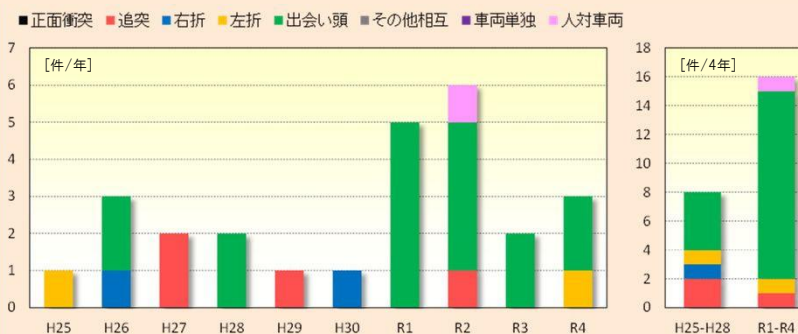
- 当該区間は死傷事故件数16件/4年(R1～R4事故)の交通事故が発生している。
- 交差点北側に横断歩道橋が設けられている交差点で、交差点内での出会い頭事故が多発している。
- 歩道橋の階段や橋脚により交差道路側への見通しが悪く今後も出会い頭事故発生のリスクが高い区間である。
- 令和2年度に実施した利用者意見収集では、国道139号の渋滞により交差点内の捌け残り車両が生じて危険を感じたとの意見を収集している。



### 国道139号 錦町南交差点

#### ①選定理由：事故データに基づく抽出

#### ②事故件数の経年変化



③死傷事故件数： 16件/4年

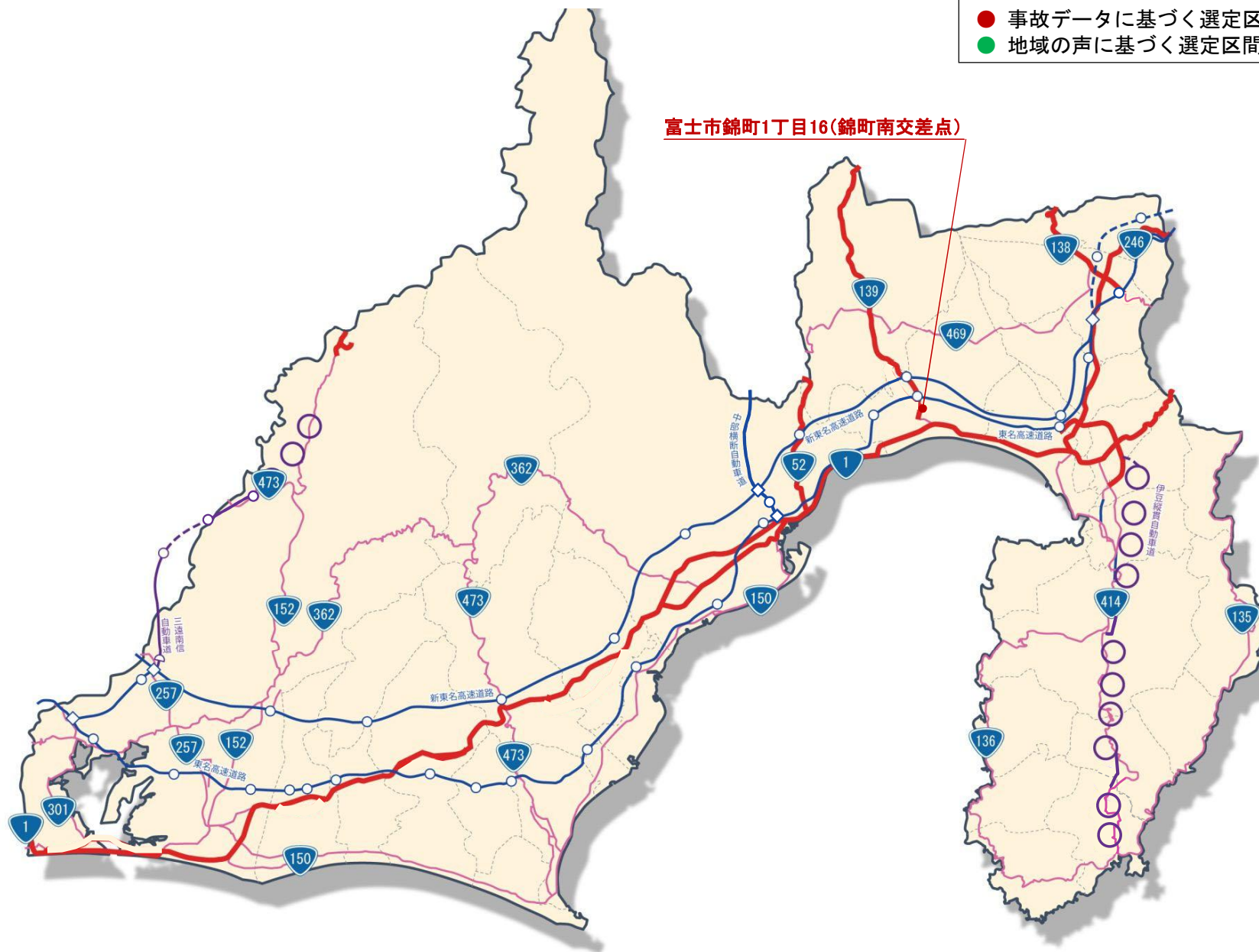
④死傷事故率： 684.29件/億台\*0

出典：地理院地図(電子国土Web:国土地理院)(<http://www.gsi.go.jp/>)

※ITARDA事故別(R1～R4)データより

## ④事故ゼロプラン新規追加区間 位置図

- 事故データに基づく選定区間 1区間
- 地域の声に基づく選定区間 0区間



# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題①：「新規追加区間の選定手法」の課題【参考資料】

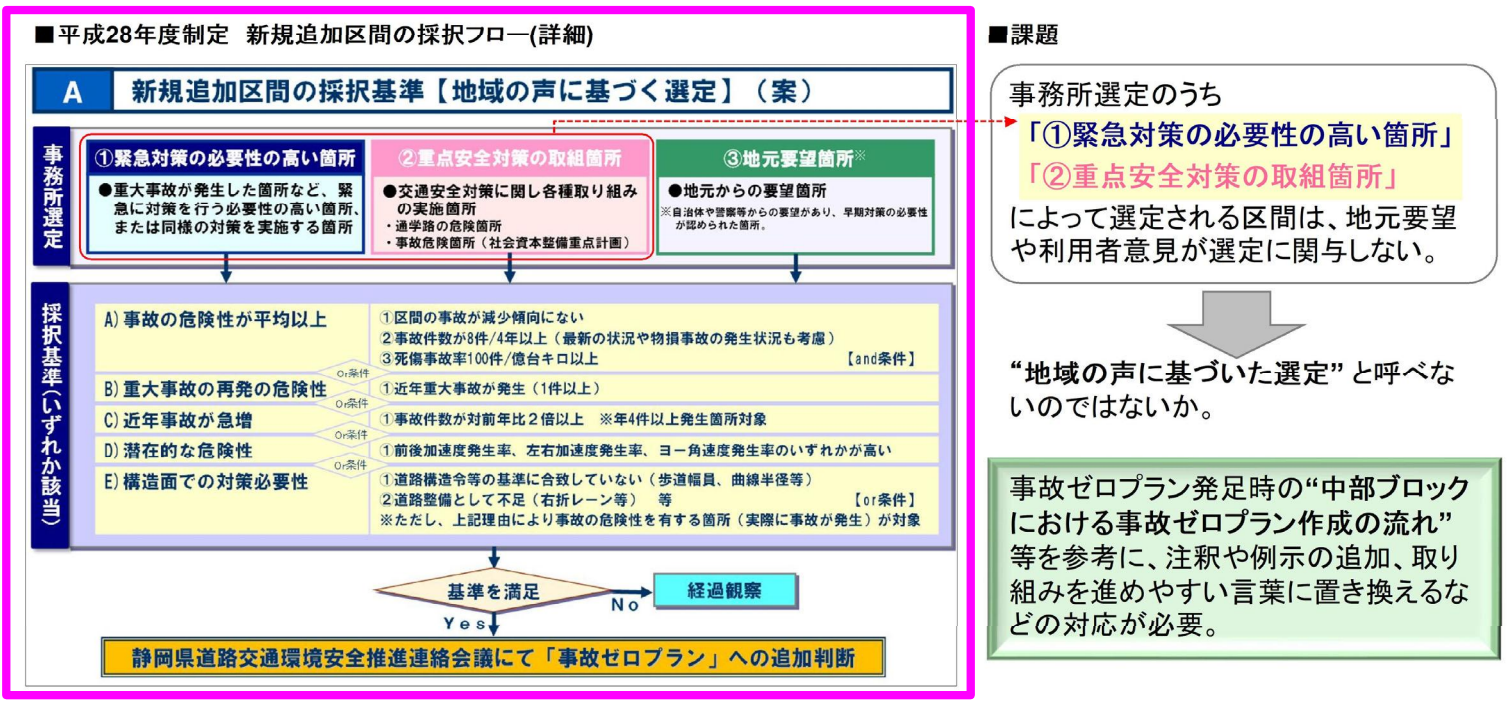
- 令和5年度の安推連会議にて課題として挙げられた項目の一つ。

令和5年度安推連資料より

### 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

#### 「新規追加区間の選定手法」の課題

- 平成28年度の安推連会議にて「新規区間の選定手法」が制定され、現在に至るまで「事故データに基づく選定」と「地域の声に基づく選定」を行ってきた。
- 「地域の声に基づく選定」においては“地域の声”を含まずに選定される選定経路も存在するため、**名称が実態と整合していないという課題**がある。
- 「地域の声に基づく選定」の選定手法については次年度以降の見直しを提案。



# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題①：「新規追加区間の選定手法」の課題【参考資料】

- 「現在の選定手法」と「中部地方整備局の事故ゼロプラン発足時の選定手法」の思想を確認。

令和5年度安推連資料より

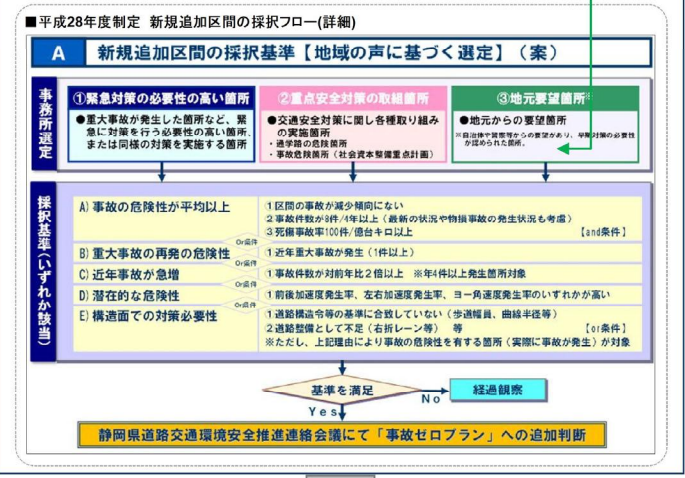
## 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

### 「新規追加区間の選定手法」の課題

事故ゼロプラン発足時の考え方(中部地方整備局)

事故ゼロプラン発足時の“中部ブロックにおける事故ゼロプラン作成の流れ”においては「**地元からの意見等に基づく選定**」の例に“**アンケート調査等実施**”の記載もある。

発足時の考え方を踏まえると、平成28年度に制定した選定フローにおける“**③地元要望箇所**”の中にはアンケート調査結果等も含まれると考える。



平成28年度に制定された抽出フローには説明不足な箇所はあるが、注釈や例示の追加、取り組みをすすめやすい言葉に置き換える、などで対応が可能と考えられる。

出典：中部地方整備局HP

### 中部ブロックにおける事故ゼロプラン作成の流れ

● 事故危険区間は、中部地方整備局管内4県の国管理の国道で**1,572区間(14区間)**※を選定

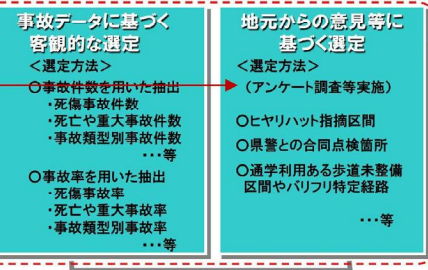
**第1段階 各県毎に交通事故特性(課題・問題点)の把握**  
 < 対象 : 管内4県の国管理の国道 約12,800区間 >

岐阜県 2,673区間 静岡県 3,399区間  
 愛知県 4,326区間 三重県 2,388区間

**第2段階 各県毎に事故危険区間を選定**  
 < 選定 : 管内4県の国管理の国道 1,572区間 (14区間)※ >

岐阜県 223区間(9区間)※ 静岡県 230区間(1区間)※  
 愛知県 918区間(3区間)※ 三重県 201区間(1区間)※

●愛知県は、従来の“事後対策”のみならず“予防対策”を考慮した区間数を示す。



各県道路交通環境安全推進連絡会議

事故危険区間を選定

**第3段階 各県毎に事故ゼロプランの概要を公表**  
 < 公表 : 管内4県の国管理の国道 226区間(2区間)※ >

岐阜県 50区間 静岡県 75区間(1区間)※  
 愛知県 50区間 三重県 51区間(1区間)※

**第4段階 各県毎に事故ゼロプランを着実に推進**

※( )書きは、H23に新たな交通安全上の課題のある区間を追加



# 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題①：「新規追加区間の選定手法」の課題【参考資料】

- 「課題点」とそれに対する「対応方針」を下表の通り整理し、「対応案」を作成。

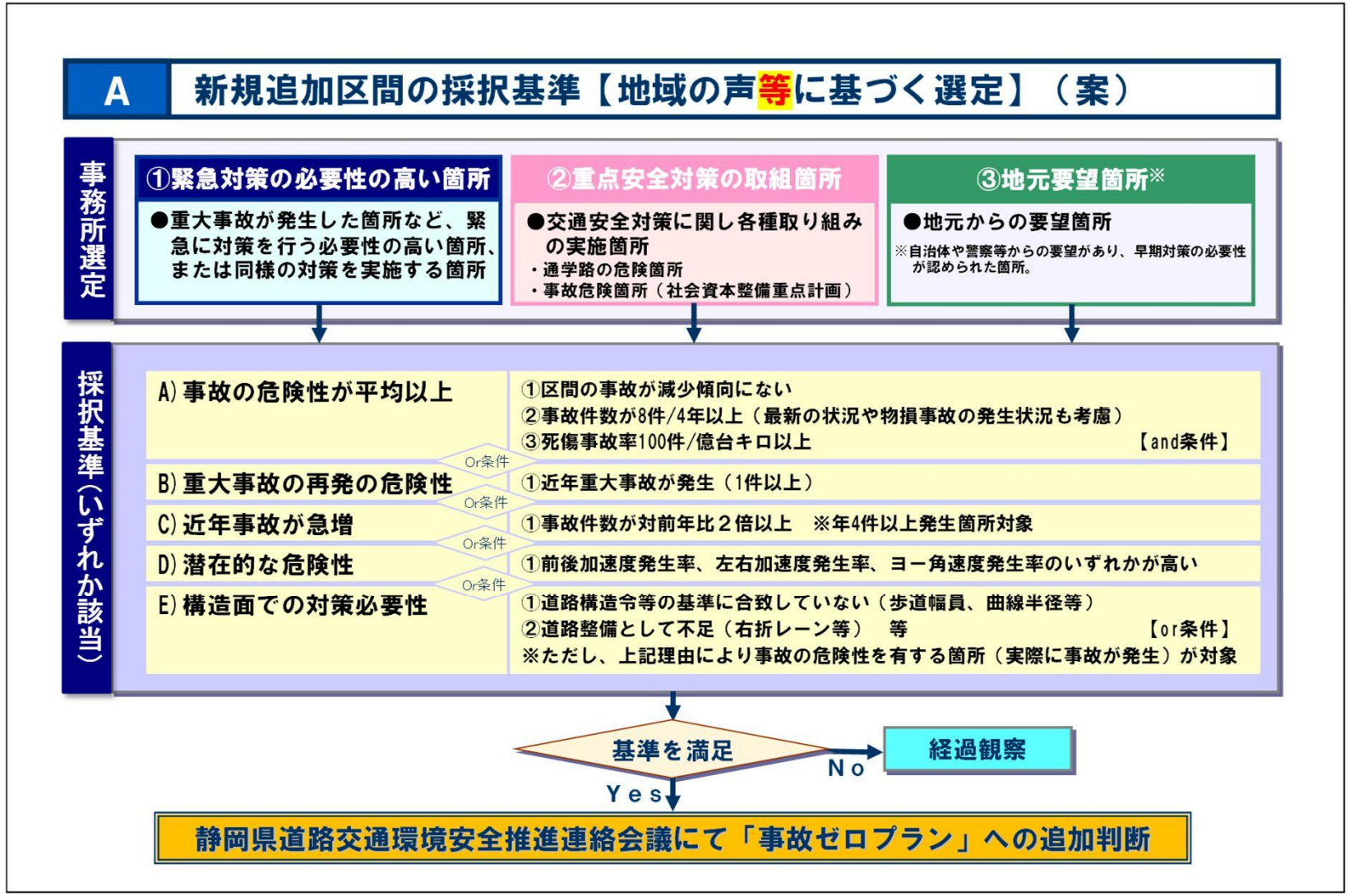
<p style="text-align: center;"><b>課題点</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度安推連にて制定された「<b>地域の声に基づく選定</b>」の採択フローでは、             <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①緊急的対策の必要性の高い箇所 (重大事故が発生した箇所や緊急に対策を行う必要性が高い箇所、または同様の対策を実施する箇所)</p> <p>②重点安全対策の取り組み箇所 (交通安全対策に関し各種取組の実施箇所 ・通学路の危険箇所 ・事故危険箇所)</p> <p>③地元要望箇所 (地元からの要望箇所 ※自治体や警察等からの要望があり、早期対策の必要性が認められた箇所)</p> </div> <p>のいずれかで挙げられた候補区間に対して、採択基準との適合を確認し選定を行っている。</p> </li> <li>・上記のうち①と②により選定された区間には「地域の声」が選定に関与しないため、<b>『「地域の声に基づく選定」と呼べないのではないか』</b>という課題が存在しているのではないか。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>対応方針</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度の静岡県事故ゼロプラン発足時の資料には、「<b>地域からの意見に基づく選定</b>」の中には、             <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>アンケート調査等実施 ヒヤリハット指摘区間 県警との合同点検箇所 通学利用ある歩道未整備区間やバリフリ特定経路 …等</p> </div> <p>の記載がある。</p> </li> <li>・事故ゼロプラン発足時も、全ての選定に利用者の意見が関与しているわけではなく、通学路利用などにより選ばれる区間も存在するため。</li> <li>『平成28年度に制定された採択フローは説明不足ではあるが、発足時の思想を踏襲している』と考えられる。</li> <li>・これを踏まえ平成28年度の採択フローに対しては『<b>注釈や例示の追加などによる対応</b>』を考える。</li> </ul>

# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題①：「新規追加区間の選定手法」の課題【参考資料】

**対応案**  
(採用案)

- ・事故ゼロプラン発足時の資料には「地元からの意見等に基づく選定」との記載
- > 発足時に倣い“地域の声等に基づく選定”と記載を修正する案



# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

- 令和5年度の安推連会議にて課題として挙げられた項目の一つ。

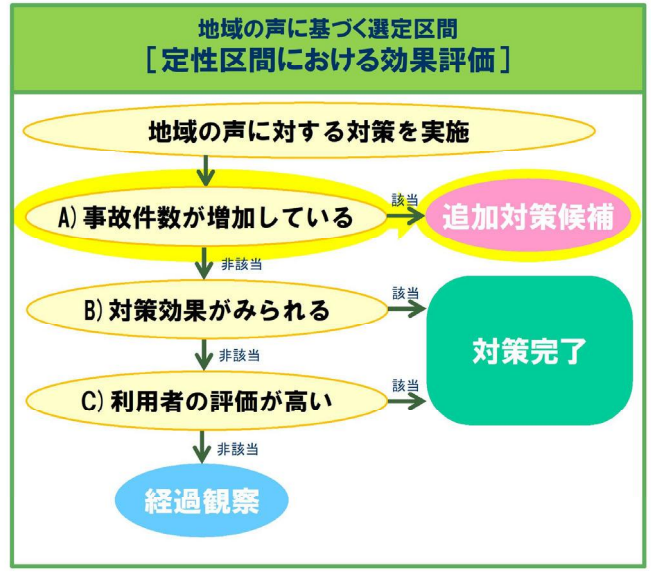
令和5年度安推連資料より

### 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

#### 「効果評価手法」の課題

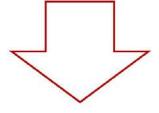
- 平成28年度の安推連会議にて「効果評価手法」が承認され、現在に至るまで対策実施済み区間に対する効果評価を行い、「事業完了」や「追加対策区間」の判断を行ってきた。
- 効果評価を続けてきたうえで、**選定時の事故件数が少ない「地域の声に基づく選定区間」**に対しては、「評価結果：経過観察」が連続し**延々と評価が決定しない区間**が発生している状況。
- 「地域の声に基づく選定区間」に対する効果評価手法については次年度以降の見直しを提案。

■地域の声に基づく選定区間の効果評価フロー



■課題

効果評価のステップ Aにおいて、**「選定時の事故件数が極端に少ない区間」**は近年の事故が少なくても(1件/1年未満)、**追加対策候補**として評価されやすい。



**「追加対策検討」**とも**「対策完了」**とも評価されない

対策効果の低い箇所に対しては追加対策を適切に行い**「対策完了区間」を増やしていく**うえで、**評価が進まない区間が存在することが課題**。

# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

- 課題により影響が生じている区間の具体例を確認。

令和5年度安推連資料より

### 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

#### 「効果評価手法」の課題

##### ■「延々と評価が決定しない区間」の一例

- 静岡国道事務所管内の「国道1号 駿河区丸子6850～6290-17」は、平成22年に選定され平成27年度にドットラインや路面標示による対策を実施。
- 令和4年度の効果評価では選定時との比較で「選定時の事故件数2件/4年、近年の事故件数3件/4年」であり事故が増加しているとして「追加対策候補」として評価された後、死傷事故件数自体が少ないことを踏まえて「経過観察区間」とする評価が続いている。

効果評価を開始した令和3年度、その次の令和4年度ともに追加対策候補に選ばれるも、直近の事故件数が少ないため経過観察として評価

■昨年度（令和4年度）の効果評価において「地域の声に基づく選定区間」で“事故件数が少ないため経過観察”と評価した区間

対象区間 (地先名)	選定年	選定時 事故件数 件/4年	H29-R2 事故件数 件/4年	効果評価	R4効果評価		備考
					要否判断等	R4評価結果	
駿河区丸子6850～6290-17	H22	2	3	追加対策候補	H26の静清BP高架部4車線化以降は岡部BPの事故減少、経過観察	経過観察	R3効果評価でも同様評価により経過観察
藤枝市岡部町岡部1920～1960	H22	1	7	追加対策候補	H26の静清BP高架部4車線化以降は岡部BPの事故減少、経過観察	経過観察	R3効果評価でも同様評価により経過観察
浜松市西区篠原町22208(篠原IC)	H22	3	3	追加対策候補	事故が少数で増加傾向にもないため経過観察	経過観察	R3効果評価でも同様評価により経過観察
掛川市千羽1325～441	H22	2	3	追加対策候補	事故が少数で増加傾向にもないため経過観察	経過観察	R2, R3効果評価でも同様評価により経過観察
御殿場市塚原837(塚原交差点)	H22	6	6	追加対策候補	事故が少数で増加傾向にもないため経過観察	経過観察	-

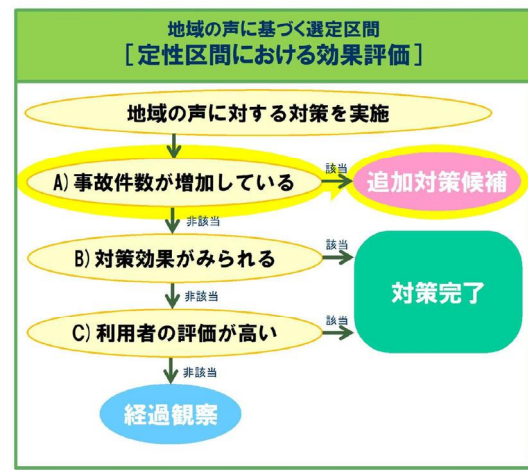
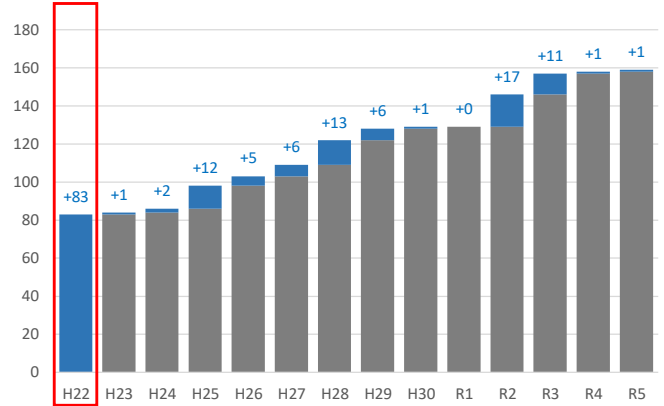
# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

- 「地域の声に基づく選定区間」における選定時意見の把握の可否を確認。

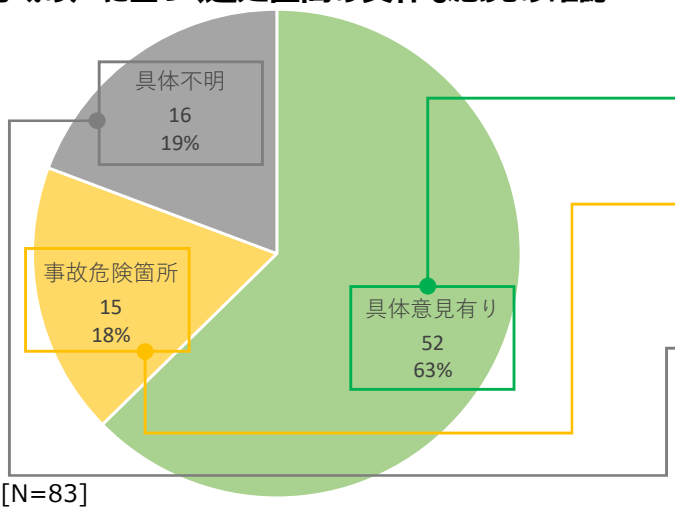
・静岡県内159区間の「地域の声に基づく選定区間」について、具体的な意見の有無を確認  
 ※「地域の声に基づく選定」に含まれる区間においても、「事故危険箇所」や「具体的な意見が無い区間」が存在している  
 ・最も多くの事故危険区間が選ばれた平成22年度選定区間(のうち「地域の声に基づく選定区間」)では、約6割が具体的な意見が記載されており、約2割は事故危険箇所と重複、残りの約2割については具体的な意見が不明である

■地域の声に基づく選定区間の年度別選定区間数



■事故ゼロプラン着手時（平成22年度）

地域の声に基づく選定区間の具体的な意見の確認



### 事故危険区間 効果評価手法の見直しに向けた「新たな評価の視点(案)」

- ・事故危険区間への選定時における意見 ※詳細は次ページ
- 「具体的な意見を頂いている区間」(H22選定：約8割)  
個別に意見を確認し“解消されているか否か”の判断を効果評価に組み込むことで対応
- 「事故危険箇所として選定された区間」(H22選定：約2割)  
事故危険箇所を選定された際の課題(選定理由)が“解消されているか否か”の判断を効果評価に組み込むことで対応
- 「具体的な意見が不明な区間」(H22選定：約2割)  
選定時における課題・改善すべき事象が不明な区間のため、“現在の道路利用者目線で課題が存在していないか?”という評価のみ可能  
道路利用者意見収集による意見の有無、または個別の意見収集により対応を想定

# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

- 「地域の声に基づく選定区間」における選定時意見の把握の可否を確認。

### ■事故ゼロプラン着手時（平成22年度）地域の声に基づく選定区間(83区間) 具体的な意見

管理	事故危険区間名	意見状況	具体意見	
静岡	島田市東光寺138	具体意見有り	藤枝BP東光寺IC付近のトンネル内で渋滞してもハザードをつけずに止まっている乗用車がある。	追加対策
浜松	南区飯田町478(飯田交差点)	具体意見有り	1号線の飯田町あたりを走行中、右車線を走行していた大型トラックが右折車線に入ろうと減速したところ後を走行していた普通車がウィンカーも出さずに、左車線の自車の前をいきなり進路変更してきた。	追加対策
浜松	袋井市国本2550~2756	具体意見有り	ちょっとしたS字カーブになっているので対向車線に出やすい。	事業完了
浜松	湖西市白須賀689-2~825	具体意見有り	バイパスから行く時の右カーブが小さく、ほぼ平坦の為に振られる	事業完了
浜松	湖西市新居町新居3448~3380-416	具体意見有り	一部緊急車両が高さ制限で進入できない状況にあり、また、変則C形状であることから誤進入や追突事故の危険性が高い。	事業完了
浜松	掛川市上西郷164~300	具体意見有り	掛川BP西郷IC、合流の車線が短くカーブして合流する時に、真近でしかみえない。合流しようとして相手が止まるときがある。	効果評価前
浜松	西区篠原町22208(篠原IC)	具体意見有り	強引に左車線からインターに入ってくる車	R6効果評価
浜松	袋井市国本641(不入斗交差点)	具体意見有り	交差点前後の追突事故、歩行者自転車の無理な本線横断	効果評価前
浜松	袋井市美町3-5-3~袋井市久能1285	具体意見有り	構造上緩やかなり坂になっている。久能ICからの流入車が無く流れが良い時でも、勾配に気づきにくい為速度低下による自然渋滞が起きやすく追突の危険多い。	事業完了
浜松	南区大柳町672(大柳西交差点)	具体意見有り	国道幅員が広く高齢者が一度に横断できない	事業完了
浜松	南区福塚町247-10(福塚交差点)	具体意見有り	国道幅員が広く高齢者が一度に横断できない	追加対策
浜松	磐田市三ヶ野753~643	具体意見有り	三ヶ野ICの出口は下り坂になっている為信号待ちで停車してる最後尾車が見えなく、発見が遅れて追突の危険がある。浜松方面に60km/hで走行中後続車が無理やりICの合流付近で追い越してきた。	事業完了
浜松	湖西市白須賀1896	具体意見有り	初めての道に入った時入口が分かりづらかった。案内がなかったのでインター出口と間違えそうになった。	事業完了
浜松	磐田市富丘630(豊田東IC)	具体意見有り	新天竜川橋(上り)でのBP方面への案内看板が静岡方面の車線がわかりにくく、他県ナンバーが急に右車線に入ってきて当りそうになった。	事業完了
浜松	島田市旗指1461	具体意見有り	静岡方面走行当車面下り坂のため速度上がり気味。合流車面より坂のため速度低下流れにのれず急ブレーキ	改築事業区間
浜松	東区薬師町414~龍光町92-2	具体意見有り	側道部に水溜りが発生	事業完了
浜松	湖西市白須賀(潮見BP境川交差点周辺)	具体意見有り	潮見トンネルを西方面に下った境川交差点が、下りのカーブになっている所が見通しが悪く追突しそうになる。	事業完了
浜松	磐田市小立野620~東区中野町2598-2	具体意見有り	天竜川橋の上左車線からの無理な合流	事業完了
浜松	島田市野田1120	具体意見有り	島田BP上り方面走行中、対向車の大型車がセンターラインを越えて来た。相手のサイドミラーが自車のサイドミラーとウィング部分を擦って行った。	事業完了
浜松	袋井市国本808(国本交差点)	具体意見有り	磐田方面に向け走行し、同心橋を越える時国本信号が見えず急ブレーキ	追加対策
浜松	島田市島131~志戸呂地内	具体意見有り	片側1⇒2車線による速度超過後のカーブ	事業完了
浜松	掛川市大池331~大池2680	具体意見有り	本線へ合流する車両が防音壁により見通しが悪い。	追加対策
沼津	裾野市桃園(桃園トンネル南側橋梁部)	具体意見有り	自治体意見:その他	事業完了
沼津	田方郡函南町桑原1364-50(箱根峠交差点)	具体意見有り	自治体意見:右折	R6効果評価
沼津	三島市南町5(奈良橋交差点)	具体意見有り	自治体意見:右折	事業完了
沼津	三島市三好町14-23(三好町東交差点)	具体意見有り	自治体意見:右折	追加対策
沼津	沼津市中沢町375(中沢田東交差点)	具体意見有り	自治体意見:右折	追加対策
沼津	裾野市御宿1200(御宿北交差点)	具体意見有り	自治体意見:右折	追加対策
沼津	三島市山中新田4737~26	具体意見有り	自治体意見:横断	未対策
静岡	富士宮市小泉1785-4(妙円寺前交差点)	具体意見有り	自治体意見:左折	効果評価前
静岡	清水区洪川500-1(洪川東交差点)	具体意見有り	自治体意見:自転車	事業完了
静岡	富士宮市小泉1190(東高前交差点)	具体意見有り	自治体意見:渋滞	効果評価前
静岡	清水区江尻東1-2-33(江尻東交差点)	具体意見有り	自治体意見:出合い頭	効果評価前
静岡	清水区楠新田228-2(楠新田東交差点)	具体意見有り	自治体意見:出合い頭	追加対策
沼津	三島市塚の台1665-131	具体意見有り	自治体意見:出合い頭	R6効果評価
沼津	三島市4745-456	具体意見有り	自治体意見:植栽	未対策
静岡	藤枝市南清里7-17(藪田東IC交差点)	具体意見有り	自治体意見:接触	追加対策
静岡	藤枝市上藪田131-9(藪田西IC交差点)	具体意見有り	自治体意見:接触	事業完了
静岡	藤枝市岡部町岡部1920~1960	具体意見有り	自治体意見:駐車	追加対策
沼津	沼津市大岡28874-1(国道1号合流上石田ICランプ)	具体意見有り	自治体意見:駐車	R6効果評価
沼津	沼津市岡一色526(国道246号合流ランプ)	具体意見有り	自治体意見:駐車	追加対策
沼津	駿東郡小山町藤曲966~1005	具体意見有り	自治体意見:駐車車両	追加対策
静岡	清水区楠新田9(楠新田交差点)	具体意見有り	自治体意見:追突	追加対策
沼津	駿東郡清水町伏見217	具体意見有り	自治体意見:追突	未対策
沼津	御殿場市塚原837(塚原交差点)	具体意見有り	自治体意見:追突	R6効果評価
静岡	清水区小河内1083~3460	具体意見有り	歩道未整備	事業完了
静岡	清水区小島町105~302	具体意見有り	歩道未整備	効果評価前
静岡	清水区小島町450~728	具体意見有り	歩道未整備	R6効果評価
静岡	清水区但沼町846~1320	具体意見有り	歩道未整備	効果評価前
静岡	清水区小河内~矢原130	具体意見有り	歩道未整備	事業完了
沼津	三島市塚原新田219-22~谷田1712	具体意見有り	歩道未整備	R6効果評価
沼津	駿東郡小山町須走331-9(須走交差点)	具体意見有り	歩道未整備	事業完了

管理	事故危険区間名	意見状況	具体意見	
浜松	湖西市白須賀254~652	事故危険箇所		追加対策
静岡	島田市野田1045(野田IC)	事故危険箇所		事業完了
静岡	藤枝市岡部町岡部1970(廻沢口交差点)	事故危険箇所		追加対策
静岡	清水区楠新田217-1((仮)楠新田交差点)	事故危険箇所		追加対策
静岡	葵区春日2-12-5(春日2丁目交差点)	事故危険箇所		効果評価前
静岡	清水区横砂1401~1513	事故危険箇所		改築事業区間
静岡	清水区庵原町22(千日原交差点)	事故危険箇所		改築事業区間
静岡	清水区矢原2965(逢坂交差点)	事故危険箇所		事業完了
沼津	御殿場市神場1216(矢場居交差点)	事故危険箇所		R6効果評価
沼津	御殿場市駒門705-365(駒門風穴交差点)	事故危険箇所		事業完了
沼津	田方郡函南町桑原1364	事故危険箇所		事業完了
沼津	沼津市桃里611(桃里交差点)	事故危険箇所		事業完了
沼津	御殿場市杉名沢367(杉名沢交差点)	事故危険箇所		追加対策
沼津	裾野市深良1099~690	事故危険箇所		追加対策
沼津	沼津市岡一色380(岡一色交差点)	事故危険箇所		事業完了
静岡	駿河区丸子3088~3170	具体不明	(ヒヤリ箇所)	事業完了
静岡	駿河区丸子6850~6290-17	具体不明	(ヒヤリ箇所)	R6効果評価
静岡	藤枝市岡部町岡部2190	具体不明	(ヒヤリ箇所)	追加対策
静岡	清水区長崎新田433~鳥坂245(長崎IC交差点)	具体不明	(ヒヤリ箇所)	R6効果評価
静岡	葵区東瀬名町15-15(鳥坂IC交差点)	具体不明	(ヒヤリ箇所)	効果評価前
静岡	葵区牧ヶ谷2091~羽鳥2-1	具体不明	(ヒヤリ箇所)	事業完了
静岡	葵区牧ヶ谷2078(丸子薬科トンネル)	具体不明	(ヒヤリ箇所)	改築事業区間
静岡	藤枝市岡部町岡部812~潮44	具体不明	(ヒヤリ箇所)	改築事業区間
浜松	掛川市領家499-1~989((仮)掛川毎日ボウル前交差点)	具体不明	(トラック協会)	事業完了
浜松	島田市佐夜鹿56-13	具体不明	(トラック協会)	事業完了
浜松	東区中野町2546((仮)中ノ町交差点)	具体不明	(トラック協会)	追加対策
浜松	掛川市千羽1325~441	具体不明	(トラック協会)	R6効果評価
浜松	袋井市堀越3-13-5~433	具体不明	(トラック協会)	事業完了
浜松	磐田市上新屋823~小立野440	具体不明	(トラック協会)	事業完了
浜松	掛川市日坂506	具体不明	(利用者web)	事業完了
浜松	南区新橋町1927-2~南区堤町904	具体不明	(利用者web)	効果評価前

※事故危険区間名はH22選定時のもの



# 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

- 「課題点」とそれに対する「対応方針」を下表の通り整理し、「対応案」を作成。

<p style="text-align: center;">課題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度安推連にて制定された「地域の声に基づく選定区間に対する効果評価」のフローでは、 「直近4年間の事故件数と選定時の事故件数の比較」を行い、事故件数が増加していた場合には「追加対策の候補区間」とする。 という評価を最初に行う。</li> <li>・その後の個別評価により“追加対策区間”か“経過観察区間”となるが、“経過観察区間”は次年度も同様の評価を行うため、比較対象となる「選定時の事故件数」が極端に少ない区間は再度「追加対策の候補区間」となり、個別評価に進む。</li> <li>・上記のような「選定事故の件数が少ない区間」はわずかな事故件数でも“追加対策候補”となるため、<b>『追加対策とも対策完了とも評価されず延々と“経過観察区間”のままている』</b>という課題が存在する。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">対応方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域の声に基づく選定区間」のため、選定時の“事故データ以外の選定理由”に着目し、<b>『選定時の課題が解消されているか否か』</b>を評価に組み込む対応が想定される。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【選定時の具体的な意見について】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「具体的な意見を頂いている区間」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別に意見を確認し“解消されているか否か”の判断を効果評価に組み込むことで対応</li> </ul> </li> <li>②「事故危険箇所として選定された区間」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故危険箇所に選定された際の課題(選定理由)が“解消されているか否か”の判断を効果評価に組み込むことで対応</li> </ul> </li> <li>③「具体的な意見が不明な区間」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定時における課題・改善すべき事象が不明な区間のため、“現在の道路利用者目線で課題が存在していないか？”という判断を効果評価に組み込むことで対応</li> <li>→次年度行う“道路利用者意見収集”での意見の有無又は個別の意見収集により対応を想定</li> </ul> </li> </ol> </div>

# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

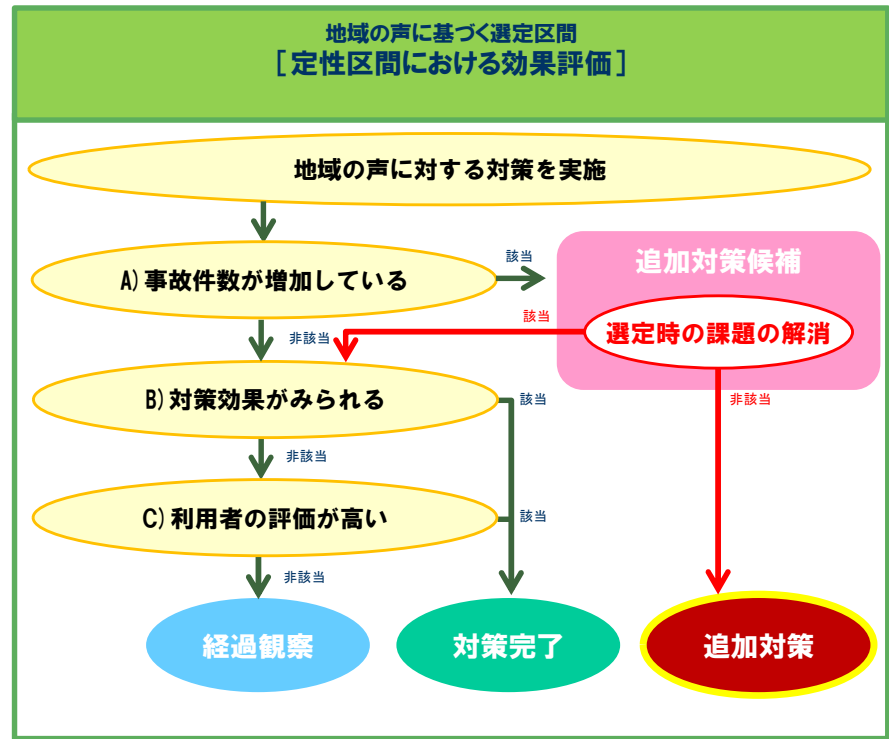
## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

### 対応案① (採用案)

- ・“追加対策候補区間”となった区間に対して、“選定時意見の課題を踏まえ個別評価を行う事”を明記し追加対策候補となった後も対策完了と判断する事が可能とする形を表現する案

### ① 評価経路の追加を記載

■地域の声に基づく選定区間の効果評価フロー



「C)利用者の評価が高い」はH28安推連資料では“利用者評価(アンケート,ヒアリング等)による判断”と補足

# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

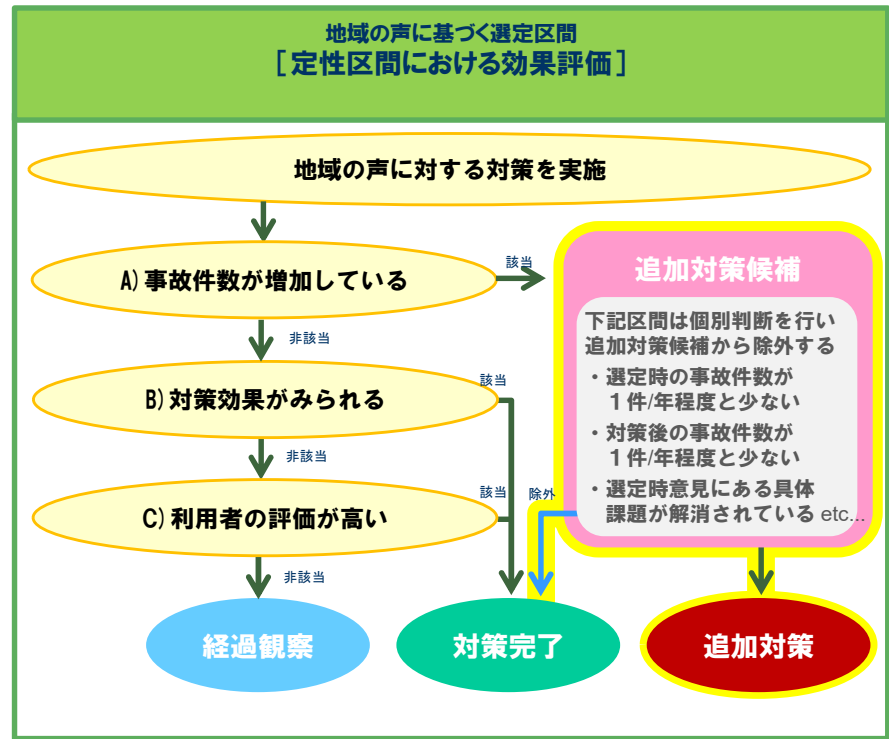
## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

### 対応案②

・“追加対策候補区間”となった区間に対して、“選定時の事故件数が少ない区間等は必ずしも追加対策を要しない”などの追加対策候補から除外する区間の具体的な例示を記載する形を表現する案

### ② 追加対策候補から除外する例示を記載

#### ■地域の声に基づく選定区間の効果評価フロー



「C)利用者の評価が高い」はH28安推連資料では“利用者評価(アンケート,ヒアリング等)による判断”と補足

# 7 新規追加区間の選定手法と効果評価手法の課題について

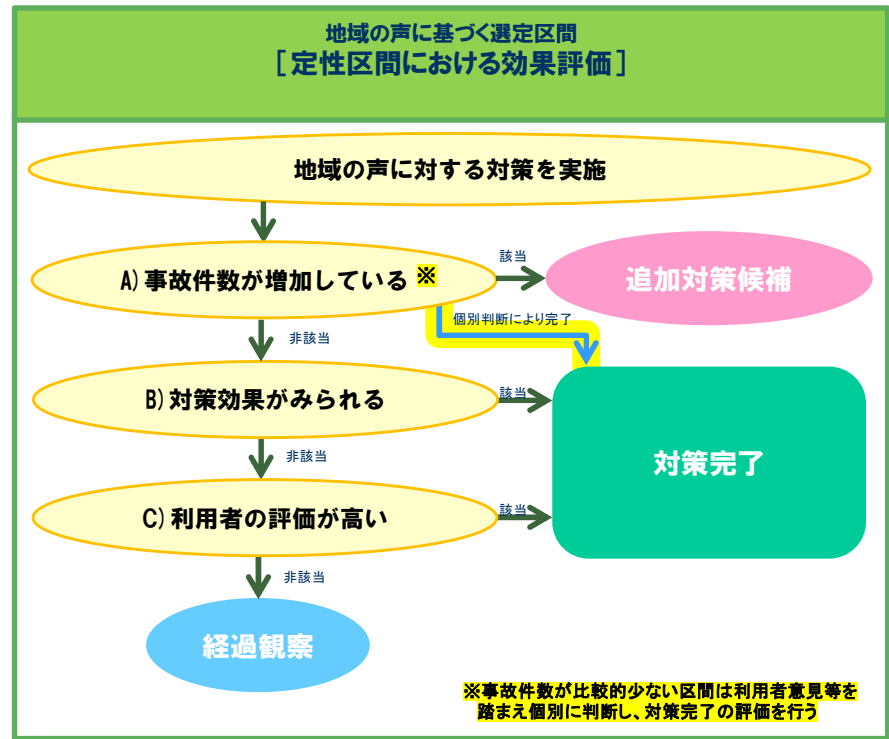
## 課題②：「効果評価手法」の課題【参考資料】

### 対応案③

- ・“追加対策候補区間”となった区間に対して、“選定時意見の課題を踏まえ個別評価を行う事”を注釈し追加対策候補となった後も対策完了と判断する事が可能とする形を表現する案

### ③ 注釈を追記

#### ■地域の声に基づく選定区間の効果評価フロー



※事故件数が比較的少ない区間は利用者意見等を踏まえ個別に判断し、対策完了の評価を行う

「C)利用者の評価が高い」はH28安推連資料では“利用者評価(アンケート、ヒアリング等)による判断”と補足